MISATO

町民憲章

私たちは
自然を愛し
心豊かに　健やかに
未来にひらく　美しいまちを
ともにつくります

広報 美郷

協働参画のまちづくり
みんなのまちは みんなの力で　P2

美郷フェスタ2010　P6

水環境保全プロジェクト
水の郷シンポジウム　P10

行政知っ得情報　P16

冬本番 出動準備は万全です

雪の季節を迎え、除雪作業の準備が整いました。11月22日には美郷町北除雪センターで安全祈願祭が行われ、町関係者や除雪従事者が今シーズンの除雪作業の安全を祈願しました。

12 2010 No.74

「広報美郷」は
美郷町のホームページでも公開しています。
URL http://www.town.misato.akita.jp/

協働参画のまちづくり

みんなのまちは みんなの力で

美郷町では、平成20年3月に『協働参画のまちづくりに関する基本的な方針』を作成しました。これによって、住民が支えあい、助けあう気風の醸成や行政と地域住民が役割分担をしつつ共に協力・補完する関係の構築、地域づくり活動の活性化などを目指しています。

「協働」参画社会ってどんな社会？

「協働」とは、地域の〝公共的〟な課題などの同じ目的のためにみんなが協力し、共に力を合わせて行動することです。

一般的に、〝公共的な〟課題の解決は行政が行っています。しかし、行政が〝公共的な〟課題を全て解決できているわけではありません。町内会や行政区、自主防災組織の活動など、地域住民みんなに関係のある〝公共的な〟事柄を自分たちの手で行っている場合もあります。これらの活動は地域みんなのために行っているので、〝私的〟な活動でもありません。このように、〝私的〟な活動ではなく、行政の公共サービスでもないものが、「協働」参画社会活動です。

「協働」参画社会と言われると、とても難しいことのように思えますが、実は知らないうちにその一員として活動しているものも数多くあるのです。

なぜ、今、「協働」参画社会に取り組むのか

多くの人が、そうと意識しないまま一翼を担ってきた「協働」参画社会。これまでの生活の中で、ごく自然に行われてきた側面もあるこれらの活動に、なぜ今改めて力を入れようとしているのでしょうか。

現在は新たな価値観が生まれ、生活様式も多様化し、私たちを取り巻く環境が大きく変化しています。このような状況で行政が提供できる一般的なサービスでは、多様化した個人の希望・要望を隅々まで満たすことは難しくなりつつあります。また、地方分権の進展とともに、市町村には自らの力で物事を決定し、創意工夫してそれぞれの地域を作ることが求められています。限られた財源で地域を作るには、地域に暮らす人々の力を借りなければなりません。

〝私的〟な範囲は超えているが、行政が行う〝公共的〟な域までは及ばない身近な課題を解決できる存在として、地域に暮らす人々が作る「協働」参画社会に期待が寄せられているのです。

【協働参画の効果】

住みよい地域社会づくりにつながる

町民一人ひとりが地域のことを考え、みんなで地域の持つ力を向上させることで、幸せや夢を実現できる、住みよい地域社会づくりにつながります。

地域とのかかわりの中で豊かな暮らしを実感できる

すすんで地域づくり活動に取り組むことで、地域社会の役に立っているという満足感を得ることができ、また、“自分たちのまちを自分たちで作っていく“という喜びや達成感を実感できます。

サービスの幅が広がる

住民や地域団体、NPOなどが力を発揮することで、行政だけでは難しかった様々な課題に対するきめ細やかで柔軟な対応や地域の特性・ニーズに応じた新しいサービスの提供が可能になります。

行政のあり方が見直される

住民と行政がお互いに「協働」参画意識を持つことで、行政の考え方やしくみが改善され、施策のスムーズな形成・実施をはじめ、町民の視点に立った行政サービスの提供につながります。

住民と行政の信頼関係が深まる

住民と行政がお互いの特性や違いを認めて触発し合い、対等なパートナーシップに基づく確かな信頼関係が深まります。

おはなしの会「しゃぼんだま」

【活動内容】
読み聞かせ活動

毎月１回、千畑交流センターで小学校低学年までの子どもたちを対象にした読み聞かせを行っています。また、めだか児童クラブや千屋小学校にも出向いて活動しています。

おはなしの会「しゃぼんだま」からのお知らせ

クリスマス会を開催します。みなさん、遊びにきてね。
日時●12月18日（土）午前10時～午前11時
会場●千畑交流センター１階　第１和室
※広報美郷お知らせ版11月15日号３ページに掲載している12月11日のお話し会を、18日のクリスマス会に変更します。12月11日のお話し会はありませんのでご注意ください。

佐藤定子さん

せんはた松並コール

【活動内容】
コーラス

コーラスグループ「せんはた松並コール」のみなさんは生涯学習活動のかたわら、施設を訪問して歌を届けるボランティア活動を行ってきました。ボランティア活動を通じて感じたことを、代表の佐藤定子さんからお話しいただきました。

「施設から声を掛けていただいて、コーラスを披露させていただいたことがあります。そこでは、施設利用者の方が私たちと一緒に歌うなど、とても楽しんでくれました。喜んでいただいている表情を見ると“来て良かったなあ”と思い、口ずさみながら歌を聞いてくれている姿を見ると、訪問活動に喜びを感じます。そこにいる人たちと気持ちをひとつにして何かをすることが交流であり、大事なことなのかなと思いました。自分が働いていたころは、勤務先と家との往復の毎日で、地域の方と交流できる機会がほとんどありませんでした。それが、退職してから参加したコーラスの活動を通じて、幅広く、様々な方と交流できたことを嬉しく思っています。」

平成２年に活動を始め、今年で結成20周年を迎えた「せんはた松並コール」。11月７日には美郷町公民館で20周年を記念する無料コンサートを開催し、温かいコーラスの響きで来場者を楽しませました。佐藤代表は「今後はこれまで以上に訪問活動を行っていければ、と思っています」と今後の活動について抱負を語ってくださいました。

美郷町の取り組み「みさぽーと」の発足

平成20年3月に作成した『協働参画のまちづくりに関する基本的な方針』では次の6点を基本的な考え方に据えています。

①情報共有と情報発信　②人材の発掘及び育成
③活動団体等の支援　④コーディネート
⑤他組織との連携　⑥地域住民の参画

この6点を担う場として、平成21年4月に美郷町住民活動センター「みさぽーと」を開設しました。「みさぽーと」では町内でボランティア活動や町民活動をしている個人や団体を『みさぽーたー』として登録し、活動してもらいたいと考えている人との間を橋渡しするコーディネート業務などを行っています。

あなたも〝意識して〟参加してみませんか

町内会や行政区、自主防災組織の活動なども〝公共的〟な「協働」参画社会活動ですが、『協働参画のまちづくりに関する基本的な方針』ではもう一歩前進した、意識的に行動する「協働」参画活動をこれまで以上に活発にすることを目指しています。

「協働」参画と言われるとどこか難しく堅苦しい、特別な活動のように受け取られがちですが、根本的には個人と個人との助け合い行動です。昔から隣近所や知人・友人間で助け合いをしてきたように、〝気負わずに美郷町民同士で共に活動し合う〟というのが理想です。あなたも〝意識した〟「協働」参画活動に取り組んでみませんか。

「みさぽーたー」佐藤健良さん（天神堂）

【活動内容】家庭園芸ほか

佐藤健良さんは、『みさぽーたー』として学校での花や農作物の育成を支援しています。日ごろの活動を通じて感じたことを話していただきました。

「『みさぽーたー』に登録したのはコーディネーターの方に誘われたのがきっかけでした。コーディネーターの方々の真剣な姿勢と熱意に触れると、自分で出来ることがあれば力になりたいな、という気持ちが湧いてきます。学校に行き、子どもたちと過ごすことで、私の方が活力をいただいているなと感じています。まっすぐな子どもたちと色々な話をしながら一緒に畑仕事をして楽しく過ごさせていただいているので、こちらがお礼を言わなければならないのではないかとも思います。

また、子どもたちに何かを伝えるには、自分がしっかり勉強しておかなければなりません。今日はさつまいも、この次はきゅうり・とうもろこしについて教えるとなれば、病害虫のことや剪定の方法など、詳しい内容を復習しています。これも自分のためになっているなと感じています。

実は、昨年度に水環境マイスターに認定されたのですが、養成講座で学習したことを子どもたちに話したことがありました。その時にはお礼の手紙をいただき、その後、私が話した内容を元にして学習発表会で劇を演じてくれました。子どもたちは本当に真剣に話を聞いて学習してくれているのだなと実感しました。そんな交流が私の励みになっています。

美郷町には、様々な分野で活躍している人たちがたくさんいるはずです。そういった人たちが後ろに下がらずに、もっともっと手を挙げて前に出てきてくれれば、どれほど良いだろうかと思います。子どもたちの成長に必ず良い影響を与えるはずですから。このような形でのボランティア活動に参加するには、最初の一歩を踏み出すまで照れがあるかもしれませんが、もっと多くの方に参加してもらいたいと思っています。」

▲子どもたちと作業する佐藤さん。丁寧な指導のもとで、子どもたちが真剣に作業に取り組んでいます。

美郷町住民活動センター
みさぽーと
美郷町学校支援地域本部

平成21年4月に発足した「みさぽーと」では、活動して欲しいと考えている依頼人に『みさぽーたー』を紹介するコーディネート業務を行っています。また、学校・家庭・地域が一体になって子どもを育むことを目指す学校支援地域本部事業も合わせて行っています。学校支援地域本部事業では学校の教育活動を支援するボランティア（『みさぽーたー』）を学校に紹介しています。

『みさぽーたー』になるための特別な資格はありません。町内に在住・通勤・通学している個人、または自主的に組織された団体で美郷町内に活動拠点があるもので、原則として無償で社会貢献活動を行い、政治活動または宗教活動、営利を目的とした活動を行わないものであれば、どなたでも登録できます。

あなたも『みさぽーたー』の仲間入りをしてみませんか。

このような流れでコーディネートします

『みさぽーたー』登録を希望する方は登録申込書に必要事項を記入して、みさぽーとに届け出をしてください。

登録されると『みさぽーたー登録証』が渡されます。

『みさぽーたー』に活動を頼みたい場合は紹介依頼書を記入し、活動日の7日前までにみさぽーとに申し込みます。

活動依頼を受けて、コーディネーターが活動内容に合う『みさぽーたー』を探します。

コーディネーターが『みさぽーたー』に連絡を取り、依頼人が希望している活動日時や活動場所を連絡します。

『みさぽーたー』が依頼人の希望する活動日時に指定の場所まで出向いて活動します。

多彩な活動をされている「みさぽーたー」をご紹介します。

美郷町地域づくりマスター会
【活動内容】
イベント協力ほか
美郷フェスタでの“ゼンマイ　座”公演を行っています。

吉水　真人さん
【活動内容】
水泳指導ほか
学校に出向き、子どもたちに水泳を指導しています。

扇田　亮さん
【活動内容】
音楽指導（金管楽器）
美郷ジャズオーケストラとしても活動しています。OTAふれあいフェスタにも参加しました。

この方々のほかにも、たくさんの「みさぽーたー」に活動していただいています。

わたしたちが『みさぽーたー』の活動をお手伝いしています。ぜひ、みさぽーとに遊びに来てください！

美郷町住民活動センター　みさぽーと
〒019-1404　美郷町六郷字上町21番地
美郷町中央行政センター（旧美郷町役場六郷庁舎内）
☎0187(84)4922　Fax0187(84)3938

秋の実りを祝う盛りだくさんの2日間

美郷フェスタ2010

美郷フェスタ2010が10月30日、31日の2日間、美郷町公民館や美郷総合体育館リリオスなどを会場に開かれ、多くの来場者でにぎわいました。

庁舎再編後、初の開催となった美郷フェスタ。30日午前9時から美郷総合体育館リリオスでオープニングセレモニーを行い、松田町長のあいさつに続いて関係者6人のテープカットで幕が開けました。

南体育館では農産展や東京都大田区交流展、商工会員による展示即売会が開催されました。町内から計186点が出品された農産展では、今年の厳しい気象条件の中でも高品質なものが出品され、栽培者の技術の高さが伺えました。

美郷町公民館では千屋小、千畑南小、六郷小、六郷中、仙南中の各校による学校交流音楽祭やゼンマイ座による演劇が上演され、たくさんの来場者を魅了しました。このほか、JA女性部による食堂やコーヒーサロン「てとて」が開かれた南ふれあい館、食育コーナーや健康展、生涯学習講座の会員や町内小中学生などの作品を展示した美郷総合体育館リリオスと、各会場では多彩な催しが行われました。

第1回農産加工チャンピオン大会表彰式
写真右側はチャンピオンに選ばれたJA秋田おばこ千畑地区女性部加工部会漬物部の戸沢ケイ子さん

多くの農産物が出品された農産展

オープニングのテープカット

大仙美郷種兎種鶏管理共進会

美郷フェスタ2010
農産展（敬称略・総出品数186点）

【美郷町長賞受賞者】
▼金賞
稲川美喜仁（町田・株稲）
伊藤登志夫（米ノ口・葉たばこ）
髙橋トキエ（湯竹・りんご）
小野寺敬一（荒川・りんご）
斧谷　信司（下野新町・りんご）
藤井　真吾（中野・きゅうり）
東海林清賢（野際・ミニカリフラワー）
梅川　　靖（下中野町・トマト）
田口　梅夫（雀柳・キャベツ）
髙橋　律子（中野・スプレー菊）
髙橋　啓子（外川原・漬物）
若畑　繁夫（黒沢・菌床しいたけ）
▼銀賞
深澤　喜一（大柳・株稲）
熊谷　秋廣（米ノ口・葉たばこ）
橘　　淳（外川原・りんご）
小野寺和子（荒川・りんご）
深澤　リヨ（四ツ谷・キャベツ）
小西　文男（関田・きゅうり）
山影　壽和（大久保・白菜）
谷屋　祐子（雀柳・ほうれん草）
仁坂　　聰（野際・ミニカリフラワー）
髙橋　礼子（千屋中部・かぼちゃ）
佐藤　良助（今泉・大根）
佐々木信一（下中野町・スプレー菊）
傳野すみ子（籠林・金魚草）
もくもく道場（安楽寺・くん製）
髙階　弘志（黒沢・菌床しいたけ）
【特別褒賞受賞者】
▼秋田県農協中央会長賞
稲川美喜仁（町田・株稲）
藤井　真吾（中野・きゅうり）
▼全農秋田県本部長賞
梅川　　靖（下中野町・トマト）
髙橋　律子（中野・スプレー菊）
▼秋田県たばこ耕作組合長賞
伊藤登志夫（米ノ口・葉たばこ）
▼秋田おばこ農業協同組合長賞
髙橋トキエ（湯竹・りんご）
田口　梅夫（雀柳・キャベツ）
髙橋　啓子（外川原・漬物）
▼秋田ふるさと農業協同組合長賞
斧谷　信司（下野新町・りんご）
東海林清賢（野際・ミニカリフラワー）
▼仙北農業共済組合長賞
小野寺敬一（荒川・りんご）
若畑　繁夫（黒沢・菌床しいたけ）

第43回大仙美郷種兎種鶏管理共進会（敬称略・町内受賞者のみ）

【兎の部】
【第１類 雄 6.0kg未満】
優秀賞　髙橋　清一（外川原）
【第３類 雄 6.0kg以上】
優秀賞　吉川　朝美（本道町）
奨励賞　髙橋　清一（外川原）
【第４類 雌 6.0kg以上】
奨励賞　髙橋　清一（外川原）

第１回美郷町農産加工チャンピオン大会

最優秀賞は“まひるの恵”

JA秋田おばこ千畑地区女性部 加工部会 漬物部

町内産の農産物を生かした加工品を発掘して町を代表するブランド商品を選ぼうと「第１回美郷町農産加工チャンピオン大会」が美郷フェスタ初日の30日に行われました。フェスタに来場した皆さんや料理研究家の先生、地元高校生などを交えた審査の結果、ＪＡ秋田おばこ千畑地区女性部加工部会漬物部が出品した“まひるの恵”がチャンピオンに選ばれました。

同大会は販売商品部門、新商品部門、米粉部門の３つの部門に分かれており、町内の14団体から漬物、やきもち、酒かす汁、米粉菓子など24点が出品されました。チャンピオンの“まひるの恵”はコブ付きミズやタケノコ、ミョウガ、菊などを塩と砂糖で調えた漬物。新しい漬物として、たくさんの方々に食べてもらいたいと同部の会員５名が商品を開発しました。班長の戸沢ケイ子さん（千屋中部）は「孫たちにも“おいしい”と好評で確信を得ました。農業が厳しい時代ですが、会員みんな意気込んで活動しています」と話してくれました。

“まひるの恵”は今後、町が後方支援を行うことで、首都圏等でのイベントや各種商談会に参加するなど、美郷町のブランド商品として販促活動を展開していきます。

第１回美郷町農産加工チャンピオン大会入賞商品

ホルモン煮込み（販売商品部門）
農業法人　斉藤牧場

乾燥野菜（販売商品部門）
食出仲間（はみだし）

天筆やきもち（新商品部門）
あったかグループ第２加工所

笹むすび（米粉部門）
JA秋田おばこ仙南地区女性部

美郷フェスタ2010

生涯学習講座の会員や子どもたちの作品が展示された文化展

美郷の味が大集合したリリオス前の広場

健康展

「ゼンマイ座」公演

食育コーナー

学校交流音楽祭

農商工、文化や健康とさまざまなジャンルが一堂に会した美郷フェスタ2010。今年は農産加工チャンピオン大会や地販地消コーナーなどの新しい取り組みも行われました。皆さま、お楽しみいただけましたでしょうか。

来年もたくさんの方のお越しをお待ちしています。

地販地消（ちはんちしょう）で元気な町に！

南体育館の地販地消コーナーでは町が進める地販地消の取り組みや町内の観光名所などを紹介した“地販地消プロモーション映像”が公開されました。

地販地消の取り組みを広くＰＲし、町の魅力や“地販地消応援の店”の商品をたくさんの方に知ってもらおうと制作されたプロモーション映像。約20分の映像には“地販地消応援の店”や町内の清水の紹介、町民の方へのインタビューなどが収録されています。今後はさらに改良を加え、東京都大田区等、町内外のイベントで本格的に配信する予定です。

31日には地販地消レシートらりー抽選会が行われ、特賞の東京都大田区ペア旅行券をはじめ、美郷町特産品セットなどの当選者が発表されました。レシートらりーには今年８月１日から10月17日の応募期間中、町内外から829通の応募がありました。

応募した皆さんからは「地販地消は活性化にもつながるし、とてもいいことだと思う」「自分たちの町を愛しているからこそできること。とても素敵なことだと思う」という意見が聞かれました。

また、「意識して地元のお店を利用しようと思った」「これからもできるだけ町内で買い物をしたい」という意見が聞かれるなど、レシートらりーは、たくさんの皆さんに地販地消について考えていただき、実践していただく貴重な機会となったようです。

▲“地販地消プロモーション映像”を見るフェスタ来場者の皆さん

▼特賞は町内にお住まいの奥山さん。松田町長から東京都大田区へのペア旅行券が手渡されました。

交流促進プロジェクト

美郷産品は今年も大好評!

OTA(おおた)ふれあいフェスタ

友好都市である東京都大田区の最大イベント「OTAふれあいフェスタ」が11月６日、７日の２日間にわたり、同区平和島競艇場などを会場に開かれました。

本町からはＪＡ秋田おばこや直売所、酒販組合など約40人の皆さんが参加し、美郷米をはじめとした「安全・安心な美郷産品」を大田区の皆さんにお届けしようと、会場内に設けられた美郷町コーナーに出店しました。

好天に恵まれ、約35万人の来場者でにぎわったフェスタ。各販売コーナーは早朝から町内産品を求める人たちでにぎわいを見せました。

また、同会場内のステージで繰り広げられた生演奏コーナーでは、美郷ジャズオーケストラの扇田亮さん（荒町）が大田区のメンバーと共演し交流を深めました。

▼にぎわいをみせる美郷町物産展

▲扇田さん（右から２番目）と大田区のメンバーが共演した生演奏コーナー

学びの力を身につけ、豊かに生きる千畑の子に

千畑地区学力向上実践研究公開研究会

子ども育成プロジェクト

千畑地区学力向上実践研究についての詳細は広報美郷８月号４ページをご覧ください。

千屋小学校と千畑南小学校、千畑中学校の３校は文部科学省から「学力向上実践研究推進事業」推進校の指定を受け、平成20年度から積極的に児童生徒の学力向上のための取り組みを行っています。

11月５日、この３校を会場に学力向上実践研究の公開研究会が行われ、全国の小中学校教員や教育関係者など約300名が公開授業の見学や分科会に分かれて指導方法について話し合いました。また、この後、千畑中学校で行われた全体会では３校の先生方がそれぞれの学校で行ってきた取り組みを紹介。会場からは千畑地区学力向上実践研究の成果を自分たちの学校でも活用しようと、指導方法や学習スキル表※などについてたくさんの質問が出されました。

※**学習スキル表**　聞く、話す、書く、読む力の学年別目標をまとめた表

第７回町議会臨時会

TPP参加に反対意見書を提出

平成22年第７回美郷町議会臨時会が11月８日に開かれ、日本の環太平洋戦略的経済連携協定（ＴＰＰ）締結に反対する議員発議の意見書（案）を全会一致で可決しました。

可決された案件

■環太平洋戦略的経済連携協定（ＴＰＰ）締結反対の意見書の提出について

環太平洋戦略的経済連携協定（ＴＰＰ）

アジア太平洋での自由貿易圏の構築を目指すための協定のこと。参加国間での貿易に関する関税の撤廃を原則としている。

水の郷シンポジウム2010

～かけがえのない水環境を守ろう～

水の郷シンポジウム2010（町主催）が10月30日に美郷町公民館で行われ、町民の皆さん約300名が参加しました。シンポジウムでは作家でもあり森林再生に取り組むC.W.ニコルさんが「心に木を植える」と題して基調講演を行うなど、水環境について考える貴重な場となりました。

水の郷シンポジウムは「水の大切さ」や「恵まれた自然環境のありがたさ」についてさらなる認識を深めるとともに「森と水を大切にする」美郷町を町内外に発信することを目的に開催され、今年で３回目を迎えます。

シンポジウムに先立ち、松田町長は「このシンポジウムを機会に、町民の方々に水環境について考えを持っていただき、水環境を保全する活動を実践してほしい」とあいさつを述べました。続いて、平成22年度「水環境マイスター養成講座」全課程修了生への修了証の授与、水に関する読書感想文コンクールの表彰が行われました。

C.W.ニコルさんの基調講演の後には、今年度の水環境学習モデル校である六郷小学校の５年生児童が六郷地区の清水の水質調査について発表を行い、最後に「地域の水がきれいなことがわかり、自分たちの町が誇らしく思えた。今自分たちにできることをしっかり考え、ずっとずっと地域の水がきれいであるようにしていきたい」と語ってくれました。また、六郷中学校の科学部はイバラトミヨの調査と人工装置での繁殖について発表を行いました。

シンポジウムではこのほか、秋田県七滝土地改良区事務長の藤岡義博さんによる水涵養の事例報告が行われ、来場した皆さんは水の大切さや水環境保全活動について理解を深めた様子でした。

水は森の母であり、人の心の古里――

C.W.ニコルさん基調講演

イギリス・ウェールズ出身のニコルさんは17歳でカナダに渡り、海洋哺乳類の研究に従事。1962年に空手修行のために初来日し、以降、日本の豊かな自然に興味を持つようになりました。80年には長野県信濃町に移り住み、執筆活動を行いながら荒れた森の再生に取り組んでいます。

ニコルさんは森林再生のためには木を間引いて地面まで日光が当たるようにすることが大切だと指摘しました。また、多様な植物が生えて動物が戻り、にぎやかになった実際の森の様子を写真で紹介。「森はきれいな水を生み、人の心も癒やしてくれる。人間が愛情を持ち、汗を流し努力をしたら自然の傷は治せる」と力説し、来場した町民の皆さんに環境保全活動の必要性を訴えました。

水の郷シンポジウム2010は秋田県水と緑の森づくり税を活用して開催されました。

水を学ぼう

▲学習発表を行う六郷小学校５年生児童の皆さん（左上）と六郷中学校科学部の皆さん（右下）

平成23年７月１日開催

全国名水サミットin美郷

全国水環境保全市町村連絡協議会全国大会（通称：全国名水サミット）は、環境庁（当時）が選定した「名水百選」を有する市町村が連携して水環境保全の推進と水質保全意識の高揚を図ることを目的に開催されています。今年６月４日に佐賀県小城市で開催された第24回大会で、平成23年度の開催地が美郷町に決定しました。現在、協議会に参加している自治体は全国170市町村にのぼります。

水環境保全プロジェクト

清水探訪

第９回

【佐々木家の清水】

（仙南地区　境田）

清水探訪第６回で紹介した伊豆神社の清水を有する境田地区には、他にもいくつかの清水があります。佐々木徹男さん（上中野町）宅の東側に湧く清水は、その中でも良泉として知られるひとつです。

15年ほど前から湧出量が減りだし、秋から冬にかけては水量がわずかになってしまいますが、以前は２軒の飲み水を始めとした生活用水として、また一部は水田の灌漑用水として使用できるほどの豊かな水量を誇っていました。そして、こうした清水は佐々木家の清水だけではなく、境田地区のあちこちに存在していました。

しかし、水に恵まれたこの地区も一方ではその水に悩まされていたようです。佐々木さんは「田んぼのあちこちで水が湧き、冷や水がかりの稲は秋になっても青いままで収穫できない。父親たちの世代までは本当に苦労したと思う」と当時の状況を語ります。また、子どもの頃から水と人との関わりを見つめてきたからか、“水は蛇口をひねれば出るもの”という近年の風潮には抵抗を感じると言います。

現在、田畑の耕作面積が約49ヘクタールという大規模経営に取り組む佐々木さんからは、常に水を意識している様子がうかがえます。育苗に使用する水を用水路の水から地下水に切り替え、病気に強い苗づくりに取り組んでいるのもそのひとつです。また、ハウスで栽培しているメロンの糖度が高く、口コミでひっぱりだこなのも、使用する地下水による効果ではないかと考えています。

「農業は水のいい所が勝つ」という佐々木さんの言葉には、屋敷内にある清水はもとより、境田地区の水に対する揺るぎない自信と愛情が隠されているようでした。

≪清水は、地域みんなのものです。保存・保全に地域みなさんのご協力を≫

問い合わせ●町商工観光交流課　観光班　☎0187-84-4909

美郷町は自然豊かな環境を大切にする美しい町です。不法投棄は絶対にやめましょう。

11月８日に町民の皆さんや町不法投棄監視人、秋田県産業廃棄物協会県南支部、大仙保健所職員など32名が参加し、仙南地区に不法投棄されている廃棄物の撤去作業が行われました。

作業を行った場所は飯詰字東西法寺地内（後三年鴻声の里付近）と金沢西根字糠渕地内（墓地公園付近）の２箇所。約３時間の作業で、不法投棄された田植え機械や育苗箱、石膏ボード、タイヤ等の産業廃棄物のほか、不燃ごみ１ｔ、可燃ごみ500kgをトラックに積み込み、大仙クリーンセンターへと搬入しました。

不法投棄は廃棄物処理に関する法律や河川法により罰せられます。ささいな出来心で多額の経費や信用を失うなどの犠牲を払わないよう、ごみは町で決められた方法で指定された場所に出すようにしましょう。

町の話題

ご長寿おめでとうございます
畠山イデさん（四ツ屋）が満100歳

10月28日に畠山イデさん（四ツ屋）が満100歳の誕生日を迎えられました。この日、松田町長はイデさんが入所する特別養護老人ホーム真昼荘を訪れ、長寿祝い金を手渡しました。松田町長から「たくさんのご苦労、努力があったからこそ、こうしてお元気でいらっしゃるのだと思います。さらに長寿を重ねてください」と祝福されると、イデさんは大きく頷き顔をほころばせていました。イデさん、これからもお体に気をつけて長生きしてください。

地域の安全と安心のために
交通指導員・防犯指導員辞令交付式

11月１日に役場庁舎で町の交通指導員と防犯指導員の辞令交付式が行われ、交通指導員29名、防犯指導員９名に松田町長から辞令が交付されました。辞令交付後、松田町長は「交通事故や犯罪の無い安全・安心なまちづくりのため、ご協力いただきたい」とあいさつを述べました。このたび辞令が交付された両指導員の任期は平成24年10月末までの２年間です。指導員の皆さん、２年間よろしくお願いします。

出動式で行われた放水訓練

消したかな あなたを 守る 合言葉
秋の火災予防運動が行われました

11月７日から13日にかけて秋の火災予防運動が実施され、初日にあたる７日には大畑橋付近（金沢東根）の河川敷で出動式が行われました。また、出動式終了後には各分団が３地区に分かれて防火広報パレードを行い、火や暖房器具の取り扱いに注意するよう呼びかけました。このほか、運動期間中は分団員が各家庭を訪ね、火災予防や住宅用火災警報器の設置などを呼びかけるチラシを配布しました。

親子いっしょにエアロビクス
３園合同子育て支援　親子ふれあい体操

11月12日に千畑幼稚園・保育園（なかよし園）で３園合同の子育て支援事業が行われ、入園前のお子さんとそのご家族27組が参加しました。講師に照井美智子さん（上深井）を迎え、お子さんを抱っこしながらの体操や、親子で手を取り合ってストレッチなどを楽しみました。町では入園前のお子さんがいるご家族を対象に無料の遊び場を提供する“子育て支援事業”を行っています。詳しい日程は毎月の広報紙でお知らせしています（関連記事30ページ）。

羽州街道をテーマにまちづくりを考える
美郷まちおこしフォーラム

11月13日に名水市場「湧太郎」で美郷まちおこしフォーラム（同実行委員会主催）が開かれ、町内の観光関係者や町民の皆さん約80名が参加しました。フォーラムでは、美郷町の六郷地区の中心部が羽州街道のほぼ真ん中にあることを魅力的な観光資源として活用する方策が討論されました。討論会に参加したのは羽州街道交流会の鐙（あぶみ）代表幹事（秋田市）や西鳥羽敬一町観光協会副会長など５名。「羽州街道の真ん中に位置することと清水や寺めぐりを合わせて美郷らしさを発信してはどうか」「周辺の市と連携することで美郷の魅力が一層増すのではないか」という意見が聞かれました。

結婚50周年をお祝いしました
金婚をお祝いする会

10月22日に美郷町公民館で「金婚をお祝いする会」が開かれ、昭和35年に婚姻届を提出したご夫婦31組が出席しました。会では、せんはた松並コール・雁の里コーラス・せせらぎコーラスによるお祝いの歌に続いて松田町長があいさつし、「これからも円熟した、味わいのある夫婦として更にお二人で歩んでいってもらいたい。みなさま方の50年に敬意とお祝いを申し上げます」と述べました。その後、夫婦一組一組に讃詞と記念品を手渡して金婚を祝いました。祝宴では美郷町蛙柳会による唄や踊り、昔語りなどが披露され、夫婦の記念の日に華を添えました。

風

「定番づくり」

美郷町長　**松田知己**

OTAふれあいフェスタで美郷町をPRする松田町長(11月6日)

12月に入ると、FMラジオで必ずと言っていいほど流れる曲、山下達郎さんの「クリスマス・イブ」。私はファンの一人ですので時期に関係なく聴いていますが、山下達郎さんを知らない方もきっとこの曲のイントロを聴くと、「あ～、あの曲ね」と分かると思います。そうです、この時期の定番曲です。

しかしおもしろいもので、時期に合わせた「定番」と言われるものは、普段は忘れていてもその時期や状況になると、ひょっこりと自然に顔を出してきます。前出の曲以外では、この時期の食卓の定番は鍋物ですし、左党の定番は熱燗だろうと思います。また、お茶うけの定番は燻(いぶ)りがっこではないでしょうか。

こうした「定番」については、習慣的なことから「この時期だったらこれだろう」と自然に認識されてきたものもあれば、誰かが何かのきっかけから創り上げてきたものもあるだろうと思います。食事に関するものはきっと前者ですし、音楽やファッションなどは後者だろうと思いますが、いずれにしても「定番と認識されること」は重要であると思うところです。なぜなら、定番と認識されることは「特徴的な個性」だからです。では「時期」を「地域」に置き換えて考えてみたらどうか。やはり成り立ちますし、私の立場では成り立たせなければならない課題でもあると思っています。「地域の定番」と言っていただけるものは地域の特徴的な個性であり、そしてそれがお土産になるからです。

そうしたことから町では先般、既に認知されている「美郷の定番」、日本酒やサイダーのほかに、燻りがっこなどの漬物や味噌・醤油、りんごジュースや菜種油などを掲載した「美郷の特産品カタログ」第一弾を作成しました。「美郷と言ったらこれが定番でしょう」と言ってもらえる定番づくりを、町内に加えて大田区などの消費者にも仕掛けていきます。

現在、道の駅などにもそのカタログを置いていますので、みなさんも美郷の定番づくりにどうかご参加ください。…ちょうど今が、お歳暮の時期ですから…。

おめでとうございます

平成22年度 農林水産省所管統計調査功労者表彰

農林水産省が所管する2010年世界農林業センサス調査に長年従事した功績が認められ、次の３名の方々が農林水産大臣表彰を受けました。

長谷川 大三さん
（千屋北部）

大和 福三郎さん
（下畑屋）

髙橋 清さん
（大畑）

平成22年度 統計功労者知事表彰

国や県の統計調査員として長年従事した功績が認められ、知事表彰を受けました。

斉藤 一夫さん
（野際）

平成22年度社会福祉功労者 厚生労働大臣表彰

長年にわたり民生委員児童委員として尽力した功績が認められ、厚生労働大臣表彰を受けました。

亀谷 美枝子さん
（旭町）

秋の叙勲

元美郷町消防団長 永井 久雄さん（新町）が瑞宝双光章を受章

秋の叙勲が発表され、元美郷町消防団長の永井久雄さん（新町）が瑞宝双光章を受章されました。

永井さんは昭和41年10月に六郷町消防団に入団し、町村合併後の平成16年11月から平成19年３月までは美郷町消防団長を努められるなど、長年にわたり消防団の発展にご尽力されました。また、平成18年11月には町の特別功労者として表彰されています。

永井 久雄さん
（新町）

秋の褒章

後三年花いっぱい同好会が緑綬褒章を受章

秋の褒章が発表され、後三年花いっぱい同好会が長年の社会奉仕活動の功績を認められ、緑綬褒章を受章しました。

後三年花いっぱい同好会は後三年老人クラブの会員約60名で構成され、昭和51年からＪＲ後三年駅ホームの花壇を花で飾り、駅や駅周辺の清掃活動を行っています。

平成22年度農林水産統計調査 永年協力者感謝状

庄司　宰さん（南町）

農業経営統計調査員として長年従事した功績が認められ、農林水産大臣から表彰を受けました。

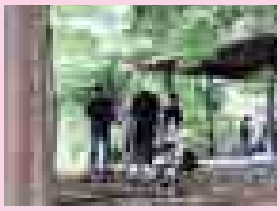
奉仕活動

～ありがとうございます～

■六郷小学校４年生児童の皆さん

10月21日に六郷小学校(小松陽一校長)４年生の児童49名が美郷町中央公園の清掃活動を行いました。

六郷小学校では『見つめよう私たちの今と未来～「今わたしたちにできること」(環境)～』というテーマのもと、身近な環境問題を調べることから始まり、自分たちに何ができるかを考える学習に取り組んでいます。子どもたちは環境の大切さを訴えるポスターを書いたり、古着でエコバックを作ったり、ゴミ箱を設置したりするなど、グループでさまざまな活動をしています。このような取り組みの中、子どもたちから「日頃よく遊んでいる公園なので清掃したい」という声があがり、今回の清掃活動を行うことになりました。



清掃をしてみて、思っていたよりもゴミが少なくきれいだと感じた子が多かったようです。また、そのことから、普段から公園をきれいにしてくれている方々の存在に気づくこともできました。子どもたちは今後もきれいな公園を維持するために「自分たちにできることをこれからもしたい」という気持ちを強くしたようです。

■奉友会の皆さん

11月2日にボランティア団体“奉友会”(戸沢勉会長)が役場庁舎周辺の清掃活動を行いました。参加した約50名の皆さんは熊手や竹ぼうきを使って敷地内に落ちた木の葉や枝などを丁寧に集めていました。

活躍(敬称略)

◆第８回全国スポーツ少年団 バレーボール大会秋田県大会

(10月16日～17日　県営トレーニングセンター)

第３位　美郷エスペランザバレースポーツ少年団

◆第６回美郷町民バレーボール大会

(10月24日　美郷総合体育館リリオスほか)

【一般の部】
優　勝　スペースカウボーイ
準優勝　かおりん’Ｓ
第３位　ＭＳＴ 48

【８人制の部】
優　勝　ピンク･タジン
準優勝　みさと～ず
第３位　中野

【高齢者の部】
優　勝　千畑Ｃ
準優勝　六郷Ｂ
第３位　千畑Ａ

◆第23回NHK杯全県選抜 小学校水泳選手権大会

(11月7日　五城目町屋内温水プール)

【女子100M個人メドレー】
第２位　奥山　美優(六郷小６年)

【女子200M個人メドレー】
第２位　奥山　美優(六郷小６年)

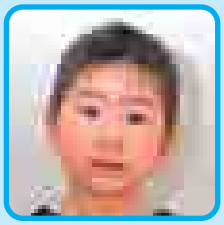
【男子50Mバタフライ】
第４位　煙山　雄斗(千畑南小５年)

【男子100M個人メドレー】
第１位　煙山　雄斗(千畑南小５年)

左から奥山美優さん、煙山雄斗さん

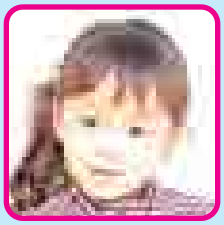
むし歯のない子

むし歯が一本もなかったよ!



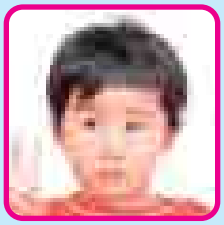
高橋 一幸（かずゆき） ちゃん
（御前）
甘いものを控えて仕上げみがきをしています。

永井 瑠香（るか） ちゃん
（新町）
仕上げみがきをしています。

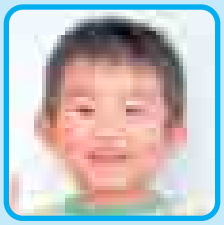


嶋津 杏菜（あんな） ちゃん
（元本堂北部）
毎日仕上げみがきをしています。

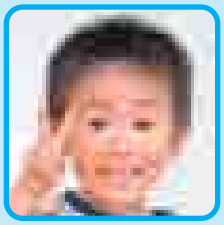
木村 元春（もとはる） ちゃん
（八卦･熊堂）
仕上げみがきをしています。



佐々木 桜（さくら） ちゃん
（本田）
毎日歯みがきしています。



高坂 岳（がく） ちゃん
（大町）
時間をかけて歯みがきをしています。

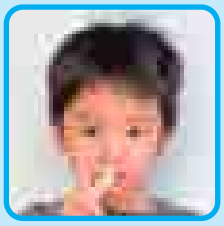


木村 大夢（たいむ） ちゃん
（上野荒町）
仕上げみがきをしています。

佐々木 彩佳（あやか） ちゃん
（琴平）
仕上げみがきを丁寧にしています。

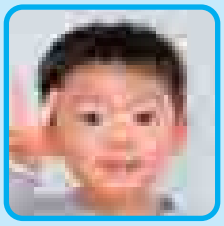
蒔野 杏里（あんり） ちゃん
（茨嶋）
仕上げみがきをしています。

鈴木 真歩（まほ） ちゃん
（天神堂）
仕上げみがきをしています。

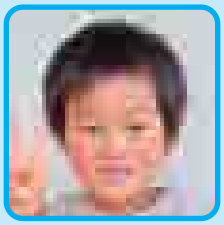


田口 大和（やまと） ちゃん
（天神堂）
仕上げみがきをしています。

木村 美結（みゆ） ちゃん
（米ノ口）
朝晩仕上げみがきをしています。

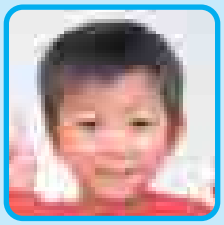


樽川 史欣（しこん） ちゃん
（第一暁）
仕上げみがきをしています。

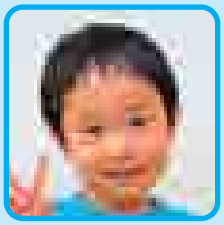


樽川 広翔（ひろと） ちゃん
（土崎南部）
歯みがきをがんばっています。

髙橋 桃愛（とあ） ちゃん
（明田地）
毎日寝る前の歯みがきをがんばっています。



小田長 陸翔（りくと） ちゃん
（寺田）
仕上げみがきをがんばっています。



長嶋 仁志（ひとし） ちゃん
（旭町）
毎日仕上げみがきをしています。

武藤 さくら ちゃん
（上畑屋）
仕上げみがきをしています。

成人歯周疾患検診はお済みですか？ まだ受診されていない方はお早めに

町では歯周病などの予防と早期発見を目的として40歳、50歳、60歳、70歳の方を対象に成人歯周疾患検診を行っています。

歯周病は歯を失う大きな原因の一つです。検診を受けることにより、ご自身の歯の健康状態を知ることができるとともに歯周病などの歯の疾患を早期発見することもできます。いつまでも美味しいものを健康な歯で食べていけるように検診を受けましょう。

なお、対象となっている方には６月に検診の案内を送付していますが、まだ受診されていない方は12月末までに指定協力医療機関に直接予約をして受診してください。

対　象　者●美郷町に住所を有し、今年度中に40歳、50歳、60歳、70歳になられる方
期　　間●平成22年12月31日（金）まで
自己負担額●800円
※対象者のうち生活保護世帯および町民税非課税世帯の方、または70歳の方については自己負担はありません。

※転入などにより受診券をお持ちでない方は下記までお問い合わせください。

問い合わせ●町福祉保健課　健康対策班（美郷町保健センター内）　☎0187-84-4900

平成24年4月1日開校

美郷中学校の校章を募集します

美郷町学校再編計画に基づき、平成24年４月１日、現六郷中学校、現千畑中学校、現仙南中学校の３校が統合し新しい中学校が誕生します。学校名は美郷町唯一の中学校という事で「美郷中学校」と決定しています。

それぞれに歴史のある校章は、統合を機会に歴史を大事にしながらも、生徒がより親しみやすく、現代にマッチしたものに作り替えることにしました。校章策定にあたり、募集要項に従い町民の皆さまをはじめ、町外に住む美郷町（旧町村含む）出身者に広く募集し、新しく誕生する美郷中学校にふさわしい校章を完成させたいものと願っています。

募　集　要　項

応募資格●美郷町民および美郷町出身者（旧町村含む）

応募方法●（１）指定の応募用紙を使用し応募してください。応募用紙は本広報紙と一緒にお届けしています。
また、町のホームページからダウンロードも可能です。
（２）応募作品の提出は、持参、郵送、ＦＡＸ、電子メールのいずれでも可能です。
（３）応募は一人１点までとさせていただきます。
（４）応募者の自作による未発表作品に限ります。

募集期間●平成22年12月１日㈬～平成23年１月17日㈪　※必着

応 募 先●美郷町教育委員会学務課　〒019-1541　美郷町土崎字上野乙170-10
☎0187-84-4914　FAX 0187-85-3102　E-mail　gakumu@town.misato.akita.jp

選定・発表方法●
（１）応募された作品は「美郷中学校校章選考委員会」において審査を行い、採用作品を美郷町教育委員会が決定します。
（２）採用作品の応募者は作者として取り扱います。
（３）採用作品は町広報紙およびホームページで発表し、採用者には記念品を贈呈します。
（４）応募の規定に違反したものは、審査の対象から除きます。採用作品発表後でも採用を取り消すことがあります。

そ の 他●（１）採用作品の全ての権利は美郷町に帰属するものとします。
（２）採用作品の使用にあたっては補作することがあります。
（３）応募作品の返却はいたしません。また、応募作品に著作権等に関わる問題が生じた場合の責任は、応募者が負うものとします。
（４）応募者の個人情報については、その保護と適切な管理を行います。

参　考　資　料

現六郷中学校校章

由来
雪の結晶を元に、勉学に励む強い意志と校訓を矢筈（やはず＝弓矢の矢端の羽の部分）で表し、３本の線は１学年から３学年までの結束力と親密さを意味している。

現千畑中学校校章

由来
旧千畑町の木、ベニヤマザクラを中心に、センヤ・ハタヤの二地区の生徒が学問のペン先を宇宙に向けて、発展とひろがりを示したもの。

現仙南中学校校章

由来
仙南の「セ」の字をおおとりの形に象（かたど）り、向学と理想、友愛、健康などを表し「中」を配置したもの。

問い合わせ●町教育委員会　学務課　☎0187-84-4914

雪の季節になりました

除雪作業をスムーズに行うためには、町民のみなさんのご理解とご協力が欠かせません。雪がとけるまで、みなさんが快適に過ごせるよう、次のことにご協力ください。

除雪作業にご協力ください

スムーズな除雪作業を行うため、
次のことにご協力ください。

道路に車を止めないで

道路への駐車や道路上に車の一部がはみ出していると、除雪作業に手間取るばかりでなく、その道路全体が除雪できなくなることがあります。道路には車を止めないようにしてください。

出入口の除雪は各ご家庭で

「除雪車が出入口に雪を置いていって困る」という苦情がありますが、道路の除雪作業は皆さんのご協力のもとに成り立っています。ご迷惑をおかけしますが、間口の雪処理にご理解をいただき、ご協力くださいますようお願いします。

危険箇所には目印を

除雪作業中は、雪に隠れて危険箇所の確認が十分にできない場合があります。注意して作業してもらいたい場所や構造物がある場合は「竹ざおに赤布を付ける」などの方法で教えてください。

除雪車には近づかないで

除雪車は作業中に前進・後退を繰り返すことがあります。除雪車へ近づくのは危険ですので、車間距離を十分にとるようにしてください。

除雪作業が遅れる場合があります

町道等の除雪作業はできるだけ早い時間に行うよう努めていますが、降雪時間や積雪状況などによっては作業が遅れる場合があります。順次、除雪作業を行いますので、ご了承ください。

垣根や立木にもご注意を

垣根や立木の枝が除雪車の通行に支障をきたす場合があります。長くなった枝は切り落とすなどしてください。また、緊急を要する場合には町で切り落とすことがありますので、ご了承ください。

雪かきはルールを守って

雪かきを手早く終わらせるためにも、
次のことにご注意ください。

道路に雪を出さないで

屋根の雪や除雪車が除雪した雪を道路上に捨てないでください。また、屋根から落ちた雪は建物の所有者が責任をもって処理するか、雪が屋根から落ちないよう雪止めなどを設置してください。

溢水(水つき)に注意！

溢水（水つき）を防止するため、側溝などに一度に雪を入れないようにしてください。溢水（水つき）した場合は、お互いに排水作業に協力しましょう。

流・融雪溝のふたは忘れずに閉めましょう

雪を流・融雪溝に捨てた後は、各自責任を持ってふたをしっかり閉じてください。

○ふたの開閉は使用者の責任で行ってください。以前、通行人が流・融雪溝に足を取られ、転落する事故がありましたので、くれぐれもご注意ください。

○ふたの閉め方が悪い状態で除雪車がその上を通ると、ふたが破損する原因となります。ふたが破損した場合は使用者の負担で修理をお願いすることになります。排雪作業が終わったら、ふたが完全に閉じられていることを確認してください。

○ふたが凍りつかないようにビニールなどをはさんでいる場合がありますが、ビニールを必要以上に広げないようにしてください。通行人が足を滑らせる恐れがあり、大変危険です。

除雪についての問い合わせ先

千畑地区	北除雪センター	☎0187-85-2852
六郷地区	中央除雪センター	☎0187-84-3730
仙南地区	南除雪センター	☎0187-83-2118

町内業者の皆さん、忘れずにご提出ください

入札参加資格申請書の受付のお知らせ

平成23・24年度の建設工事、コンサルタント、物品等入札への参加資格申請を次のとおり受付します。

受付期間●平成23年１月11日㈫～２月28日㈪　※土日・祝日を除きます。

受付時間●午前８時30分～午後５時15分

申請様式●中央公契連統一様式または秋田県様式等を準用してください。町様式（物品）が必要な方は、役場総務課に備え付けのもの、または町のホームページからダウンロードしてご使用ください。

そ の 他●申請書類は各１通ずつ提出してください。また、申請書類は次のとおり作成してください。
- 法人はＡ４版ファイルに綴り込みしてください（綴り込みは下記一覧の番号順）。
- 表紙と背表紙に社名を記入してください。
- 色指定はありません。
- 提出は郵送でも可能です（郵送により受領書が必要な場合は返信手段を同封してください）。
- 申請書提出日において有効なISO9000シリーズあるいはISO14001を取得している場合は、その証明となる写しを添付してください。

提 出 先●〒019-1541　秋田県仙北郡美郷町土崎字上野乙170-10　美郷町役場総務課
あて名は「美郷町長　松田知己」と記入してください。

■平成23・24年度指名競争入札に係る参加資格審査申請書類一覧

建設工事関係		コンサルタント関係		物　品　等	
①	入札参加資格審査申請書　※１（希望する工種を明記する）	①	入札参加資格審査申請書　※１（希望する業務を明記する）	①	入札参加資格審査申請書　※２（希望する品目を業種一覧に明記する）
②	経営事項審査（総合評定値）結果通知書の写し	②	測量等実績調書（直前２年）	②	営業実績調書（任意様式）
③	工事経歴書（直前２年）	③	営業所一覧表	③	業種一覧　※３
④	営業所一覧表	④	技術者経歴書及び技術職員人数　※１	④	営業所一覧表（任意様式）
⑤	技術職員名簿及び技術職員人数　※１	⑤	営業に必要な許可証明書の写し	⑤	代理店・特約店一覧（任意様式）
⑥	建設業退職金共済事業加入・履行証明（写し可）	⑥	納税証明書（市町村税・消費税等）＊本社等の写し可	⑥	営業に必要な許認可または登録証明書の写し
⑦	健康保険・厚生年金保険料納入証明書（写し可）	⑦	使用印鑑届（任意様式）	⑦	納税証明書（市町村税・消費税等）＊本社等の写し可
⑧	建設業許可証明書の写し	⑧	印鑑証明書の写し	⑧	使用印鑑届（任意様式）
⑨	納税証明書（市町村税・消費税等）＊本社等の写し可	⑨	商業登記簿謄本の写し（個人の場合は住民票の写し）	⑨	印鑑証明書の写し
⑩	使用印鑑届（任意様式）	⑩	委任状（任意様式）＊支店等に見積・契約に関する一切の権限を委任する場合、委任先が契約の相手となります。	⑩	商業登記簿謄本の写し（個人の場合は住民票の写し）
⑪	印鑑証明書の写し			⑪	取扱メーカー・商品一覧（参考資料）
⑫	商業登記簿謄本の写し（個人の場合は住民票の写し）			⑫	委任状（任意様式）＊支店等に見積・契約に関する一切の権限を委任する場合、委任先が契約の相手となります。
⑬	委任状（任意様式）＊支店等に見積・契約に関する一切の権限を委任する場合、委任先が契約の相手となります。＊委任する場合は委任先の建設業許可が確認できる書類（建設業許可申請書「収受済」及び別表の写し等）を添付してください。			＊美郷町様式（上記①・②に対応）（1）競争入札参加願（2）物品等の販売に係る営業調書	

※１　建設工事関係・コンサルタント関係の申請は、中央公契連統一様式または秋田県様式を準用してください。
※２　物品等の申請書は総務省統一資格審査様式を準用してください。町内の方は町様式をご使用ください。
※３　統一資格審査様式中「希望する資格の種類等」の様式に替え「業種一覧」をご利用ください。

■添付を要する納税証明

区分	税　目	提出年度	証明書請求先
法人	法人税・消費税及び地方消費税	直前１年分	税務署
	法人都道府県民税・法人事業税	平成22年度分（納期到来分）	都道府県税事務所
	法人市町村民税・固定資産税	平成22年度分（納期到来分）	市区町村
個人	所得税・消費税及び地方消費税	直前１年分	税務署
	都道府県民税	平成22年度分（納期到来分）	都道府県税事務所
	市町村民税・固定資産税・国民健康保険税	平成22年度分（納期到来分）	市区町村
未納税額（滞納）がない証明でも可			

町内に主たる事業所を置く小規模事業者の平成23年度小規模修繕契約希望者の登録受付は平成23年2月からです。詳細については後ほどお知らせします。

問い合わせ●町総務課　管財班　☎0187-84-1111（内線1213）　E-mail　soumu@town.misato.akita.jp

総　務　課

パパと一緒にチャレンジしよう

「父子（おやこ）チャレンジ教室」を開催します

普段お仕事でお子さんと過ごす時間の少ないお父さん、お子さんと一緒のひとときを楽しんでみませんか？

町では男女共同参画推進事業の一環として、父親に家事や子育てに積極的に参加していただくためのきっかけ作りとして、また父親同士の交流やお子さんとのふれあいの時間を楽しんでいただくため「父子チャレンジ教室」を開催します。

一緒に作ることによって「おいしさ」も倍増するはず。ぜひご参加ください。

美郷町男女共同参画キャッチフレーズ
「まぁ素敵!! 家事・育児するお父さん」

「父子チャレンジ教室②」～パパと一緒にクッキング～

対　象●小学生のお子さんとお父さん、またはおじいちゃん（一緒に参加していただけるお母さんには、料理が完成するまでの間、ビーズのネックレス作りを体験していただきます。）
開催日●平成23年１月９日㈰
時　間●午前９時30分～午後１時
会　場●美郷町保健センター（旧六郷保健センター）
内　容●簡単料理講習と試食（簡単でおいしい！ハンバーグランチ、スープ、生ドーナツ）
持 ち 物●エプロン、三角きん、ふきん
参 加 費●１家族　1,000円
ビーズ材料代：1個目は無料（２個目からは500円をご負担いただきます。）
申込方法●下記まで電話またはＦＡＸでお申し込みください。お申し込みの際は参加者氏名、お子さんの学校名・学年をお知らせください。託児を希望する場合は申し込みの際にお申し出ください。
申込期限●12月17日㈮　先着10組まで

申し込み・問い合わせ●町総務課　まちづくり班　☎0187-84-1111（内線1210）　FAX0187-85-2107

企画財政課

地デジ移行はお早めに!

平成23年7月で現在のアナログ放送は終了します

地上デジタル放送を視聴するためには、地上デジタル放送対応の受信機とＵＨＦアンテナが必要です。受信機は新たにデジタルテレビを購入するほか、既存のアナログテレビに地上デジタルテレビ用チューナーを取り付ける方法もあります。アンテナについては、ご家庭の電波受信状況により、アンテナの向きの調整、または新規アンテナの設置が必要となる場合がありますので、お早目の対応をお願いします。

また、これら地デジの準備にあたり「何をすればよいのかよく分からない」または「テレビを買ったのにデジタル放送を受信できない」という方には、総務省秋田県テレビ受信者支援センター（デジサポ秋田）がご相談に応じますので、お気軽にお問い合わせください。

総務省秋田県テレビ受信者支援センター
（デジサポ秋田）☎018-803-1100

製造業者の皆さまへ

工業統計調査にご協力ください

経済産業省では製造業に属する事業所を対象とした工業統計調査を12月31日現在で実施します。本年12月下旬から来年１月にかけて調査員がお伺いしますので、調査にご協力をお願いします。

なお、調査票に記入いただいた内容は統計法に基づき秘密が厳守されますので、正確なご記入をお願いします。

工業統計調査は産業政策や中小企業政策など、地方公共団体の行政施策のための基礎資料となります。皆さまのご協力をお願いします。

問い合わせ●町企画財政課　情報統計班　☎0187-84-4901（内線2004・2005）

行政知っ得情報

税　務　課

12月28日㈫は町県民税（４期）国民健康保険税（6期）の納期限（口座振替日）です

■納め忘れがないかご確認ください。

科目等 ＼ 納期限（口座振替日）	12月28日㈫
町県民税	４期
国民健康保険税(普通徴収)	６期

■口座振替を希望される方は次の取扱い金融機関でお申し込みください。申し込みの際は通帳と金融機関へ届出している印鑑が必要です。

【取扱い金融機関】

○秋田銀行　○羽後信用金庫　○秋田おばこ農協
○北都銀行　○ゆうちょ銀行　○秋田ふるさと農協

■税の納付がどうしても困難なときは、お早めにご相談ください。

■口座振替がとても便利です。

次の税や使用料などの納付には口座振替がご利用いただけます。

①町税　②簡易水道使用料　③下水道使用料
④農業集落排水施設使用料　⑤住宅使用料
⑥保育園保育料　⑦児童クラブ利用料
⑧幼稚園授業料　⑨学校給食費
⑩下水道受益者負担金

《口座振替のメリット》

○料金のお支払いに出向く手間がはぶけます。
○支払いのうっかり忘れがなくなります。
○支払いの用紙を紛失してしまう心配がなくなります。
○手数料もかかりません。

家屋を取り壊したときは届出が必要です

次のようなことがあったときは「家屋異動届出書」を提出してください。

①住宅やその他の建物の全部または一部を取り壊したとき
②登記されていない建物の売買・相続等により、所有者を変更したとき
③10㎡程度の小規模な増築、改築をしたとき

税務課では土地や家屋の調査のため、関係者の敷地内に立ち入ることがありますので、ご協力をお願いします。

毎年１月１日は固定資産税の課税基準日です

※「家屋異動届出書」は税務課に備え付けてありますので、異動の事由が発生したときにその都度提出してください。

※家屋に対する課税は毎年１月１日が基準日になっていますので、年の途中に所有者や床面積等が変更になっても、その年の１月１日現在の所有者、床面積等に課税されます。

問い合わせ●町税務課　☎0187-84-4902

学　友　館

町内の図書館や図書室にある資料を検索することができます

OPAC（図書検索端末）をご利用ください

ふれあいセンター、学友館、公民館に設置しているＯＰＡＣ（図書検索端末）で、町内の図書館（室）が所蔵する資料を検索することができます。

■検索方法

キーワード検索●タイトル、著者名、出版者のいずれかに含まれる語で検索できます。

詳細検索●検索結果を絞り込むことができます。「シリーズもの」のように検索結果が多数表示されるものはフルタイトルを入力して検索すると便利です。（例「ハリーポッター」→「ハリーポッターと賢者の石」）

著者名検索●個人の名字または名前、団体名の一部だけを入力して検索することができます。（例　「浅田」「次郎」「あさだ」「じろう」）

※図書の貸出予約と貸出状況の確認にはパスワードが必要です。詳細は図書館スタッフにお問い合わせください。

問い合わせ●美郷町学友館　☎0187-84-4040

住民生活課

年末年始のごみ収集について
家庭ごみを収集しない期間がありますので、ご注意ください

■次の期間は家庭ごみを収集しません。
平成22年12月30日㈭から
平成23年１月３日㈪まで。
集積所にごみを出さないようお願いします。

■大仙美郷クリーンセンターごみ処理場は
平成22年12月31日㈮から
平成23年１月３日㈪まで
休業しますので、ごみ処理場への直接搬入はできません。

■年末年始はし尿のくみ取り業者が休みとなります。依頼をする場合はお早めにお申し込みください。

■古紙類（新聞紙・雑誌・ダンボール等）は１月から３月までの間は収集しません。古紙類を出す場合は千畑交流センター西側、塚トイレパーク駐車場内、南行政センター（旧仙南庁舎）前にある「古紙収集専用ステーション」をご利用ください。

ごみ集積所周辺の除排雪にご協力ください

冬期間は積雪によりごみ集積所の周辺が狭くなり、ごみの搬出や収集作業に支障をきたすことがあります。安全な搬出や収集作業ができるよう集積所周辺の除排雪にご協力をお願いします。

問い合わせ●町住民生活課　環境安全班　☎0187-84-4903

パスポートの申請・受取の際は次のことを確認しましょう

申請・受取場所●役場住民生活課　旅券窓口
申請できる方●美郷町に住民登録している方
取扱時間●月曜日から金曜日（祝祭日、年末年始を除く）の午前８時30分から午後５時15分までです。
・申請は代理の方でもできます
（必要事項等は事前にお問合せください）
・受取は本人に限られています。
交付までの日数●申請日から９日目以降（土曜日、日曜日、祝祭日、年末年始を除く）です。
手数料●○10年用パスポート16,000円
（印紙14,000円＋県証紙2,000円）
○５年用パスポート11,000円
（印紙9,000円＋県証紙2,000円）
○12歳未満の５年用パスポート6,000円
（印紙4,000円＋県証紙2,000円）
申請に必要なもの●
○一般旅券発給申請書
・旅券窓口に備え付けてあります。
○本人確認書類
・運転免許証等
○写真
・縦45㎜横35㎜で６ヶ月以内に撮影したもの
○戸籍抄本または謄本
・美郷町に本籍のある方は旅券窓口で取得できます。
・同一戸籍の方が同時に申請する場合は謄本１通で結構です。
○前回取得したパスポート
・切替申請の場合は、すでに取得しているパスポートを提出しないと申請できません。
・期限切れのパスポートをお持ちの方も窓口に持参してください。

※権限委譲により、県庁でパスポートの申請・受取はできませんのでご注意ください。特別な事情により手続きを希望される場合は、住民生活課までお問い合わせください。

問い合わせ●町住民生活課　戸籍年金班　☎0187-84-4903

学　友　館

美郷町学友館 図書室 臨時休館のお知らせ

図書整理のため、次の期間を臨時休館とさせていただきます。ご不便をおかけしますが、ご協力をお願いします。

12月14日(火)～12月15日(水)

※臨時休館は図書室のみです。六郷出張所窓口は平常通りご利用いただけます。
※臨時休館中の図書返却は六郷出張所窓口でできます。（夜間は玄関脇の「返却ポスト」に返却してください。）

問い合わせ●美郷町学友館　☎0187-84-4040

福祉保健課

接種費用を助成しています

インフルエンザワクチンの接種はお済みですか？

町では10月１日から新しいインフルエンザワクチンの接種費用を助成しています。このワクチンは新型インフルエンザと従来の季節性インフルエンザの混合ワクチンです。

特に高齢の方や小さなお子さまについては、感染予防と感染した際に重症にならないようにするため、早めの接種をお勧めします。ワクチン接種を受ける方は直接、下記ワクチン接種受託医療機関に連絡してワクチン接種の予約を行ってください。

対 象 者●美郷町民全員
助成期限●平成23年３月31日まで
助 成 額●一人2,000円
※13歳未満は２回に分けて接種が必要ですが、助成の対象となるのは１回目の接種費用のうち2,000円のみです。
※生活保護法による被保護世帯と町民税非課税世帯に属する方は接種費用全額（13歳未満は２回目を含む）が助成されます。

■ワクチン接種受託医療機関
亀谷外科医院、栗林外科医院、しんどう内科クリニック、仙南診療所、千畑クリニック、藤嶋医院、まっこいしゃ高橋醫院、ほか大仙市、横手市の医療機関
※ワクチン接種受託医療機関に『予診票』が備え付けられているか、予約時に確認してください。『予診票』が備え付けられていない場合は美郷町役場または美郷町保健センター、六郷出張所、仙南出張所で入手してください。

こころといのちを考える集いを開催します

自殺予防に向けた地域での取り組みの重要性について、より関心を持ってもらうための集いを開催します。当日は夏に募集した「こころといのちを考える標語」の入賞作品の表彰式のほか、町のメンタルヘルスサポーター「てとての会」による出前コーヒーサロンも合わせて行います。

日　時●12月18日㈯
午前９時30分～正午（受付は午前９時から）
会　場●美郷町公民館
内　容●・こころといのちを考える標語　表彰式
・講話「私たちにできる自殺予防活動
～身近な人とのつながりを考えよう～」
秋田大学大学院医学系研究科
准教授　佐々木 久長　氏
申　込●12月10日㈮まで下記へお申し込みください。

問い合わせ●町福祉保健課　健康対策班（美郷町保健センター内）　☎0187-84-4900

一人暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯の方へ

シルバー人材センター会員が除雪作業を引き受けます

一人暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯で、身体が不自由なため除雪できない方などを対象に、シルバー人材センターの会員が有料で除雪作業を行います。ご利用を希望される方は役場福祉保健課またはシルバー人材センターへお申し込みください。

対象者●次の①から③までの条件を全て満たす方
①65歳以上の単身世帯、高齢者のみの世帯
②心身の障がいや疾病等により生活援助が必要な方
③町民税非課税世帯

除雪内容●玄関前や玄関から道路までの雪かき
※雪下ろしはしておりません。
利用料金●１時間100円（年間40時間まで利用可）
申込方法●下記窓口まで直接お越しください。
申請には印鑑が必要です。

申込先
■美郷町役場　福祉保健課　☎0187-84-4907
■美郷町シルバー人材センター　☎0187-84-0307
（中央行政センター（旧役場六郷庁舎）内）

問い合わせ●町福祉保健課　地域包括支援班　☎0187-84-4907（内線1506）

福祉保健課

障がいに関することでお悩みの方やご家族の方へ

自分たちだけで抱え込まず、ご相談ください

専門のスタッフが相談に応じ、必要な指導や助言を行っています。相談の秘密は守られます。相談は無料ですので、お気軽にご利用ください。

利用可能日●毎週月曜日～土曜日
利用可能時間●午前９時～午後５時
利 用 方 法●電話相談または来所相談、訪問相談
※来所相談と訪問相談を希望される場合は下記の相談先まで事前に電話でご連絡ください。

相談先●

相　談　先	相談支援事業所サンワーク六郷	地域生活支援センターのぞみ
所　在　地	美郷町野中字下村55番地2	横手市上内町6-39
電 話 番 号	☎0187-84-3809	☎0182-35-5781

問い合わせ●美郷町自立支援協議会事務局（町福祉保健課　福祉班）　☎0187-84-4907（内線1505）

「美郷の子ども会夢応援」事業

子ども会活動にかかる費用の一部を助成します

子ども会活動の活性化を図るため、単位子ども会で実施している活動の中で、子どもたちが主体となって具体的に取り組もうとする事業に町が側面から支援します。冬休み期間中に事業を考えている子ども会は、ご活用ください。申し込み方法等については下記までお問い合わせください。

助 成 額●①10,000円　②20,000円　③30,000円
※子ども会の規模、事業内容等を審査のうえ、助成額が決まります。
申込期限●12月17日㈮

交付の対象は子ども会活動の事業の条件が次の全てに該当するものとします。

①子どもたちが企画・立案の中心となり、ユニークで夢のある事業であること。
②地域の人たちや指導者（親の会等）の協力が得られること。
③単位子ども会の計画または近隣子ども会と合同の計画であること。
④飲食代を経費に含まないこと。
⑤事業支出を上回る剰余金を有していないこと。

問い合わせ●町福祉保健課　福祉班　☎0187-84-4907（内線1504）

社会教育課

「室内ウォーキング教室」が始まります

屋外でのスポーツや農作業もないこの季節、手軽にできるウォーキングを始めませんか。広い体育館の中を歩きますので、雪で滑りやすい足元を気にせず運動ができます。

今年度は昨年度より回数を大幅に増やして12月から毎週定期的に開催します（週によって曜日が変更となる場合があります）。たくさんのご参加をお待ちしています。

12月の開催日
１日(水)、８日(水)、15日(水)、22日(水)、24日(金)

時　間●午前９時30分～11時30分
場　所●美郷総合体育館リリオス
参加料●１回200円（当日受付）

問い合わせ●町教育委員会　社会教育課　スポーツ振興班
または町総合型スポーツクラブ事務局　☎0187-84-4916

行政知っ得情報

建設課

太陽光発電システムの設置、住宅の耐震診断・耐震改修にかかる費用を助成しています

町では太陽光発電システムを設置する方や住宅の耐震化を実施する方に対して費用の一部を助成しています。

※各種助成制度については、町のホームページをご覧になるか建設課へお問い合わせください。

事業名	美郷町太陽光発電システム設置費補助事業	美郷町耐震診断補助事業（木造住宅）	美郷町耐震改修補助事業（木造住宅）
補助対象	自ら居住する町内の住宅に太陽光発電システムを設置する方	昭和56年５月31日以前に建築され、居住の用に供している木造戸建て住宅	
補助概要	１kwあたり５万円 （上限４kw：最大20万円） ※国や県の補助、秋田県住宅リフォーム緊急支援事業との併用受給が可能です。	耐震診断に要する費用 （上限５万円）	耐震改修に要する費用 （上限60万円） ※秋田県住宅リフォーム緊急支援事業との併用受給が可能です。

問い合わせ●町建設課　建設管理班　☎0187-84-4910

社会教育課

日本語の教え方を学んでみませんか？

「日本語指導ボランティア養成講座 基礎編」を開講します

大仙・仙北広域圏日本語講座運営委員会では、日本語の指導者を募集しています。このため、指導者の養成を目的とした日本語の教え方の基礎を学ぶ講座を12月から開講します。この講座では、さまざまな教室で広く使用されている教科書『みんなの日本語初級Ⅰ』を用いて日本語を指導する方法について学びます。また、学習者が授業中に感じることや異文化間におけるコミュニケーションなどについての理解も深めます。外国語としての日本語を教えることに関心のある方は、ぜひご参加ください。

対　　象●日本語を指導した経験のない方
日程・内容●右表のとおり
時　　間●午前10時～午後３時
場　　所●大仙市大曲交流センター
　　中研修室ほか
参 加 料●無料
　　※講座で使用する教科書は当方で準備します。
申込方法●12月15日㈬まで電話でお申し込みください。

日にち	内　容
12/19(日)	・外国語としての日本語とは ・外国語学習体験 ・日本語の音声　など
平成23年 1/15(土)	・教科書分析とその方法1 ・教案と実際の授業風景 ・模擬授業で取り組む課題　など
1/16(日)	・教科書分析とその方法2 ・到達目標に至る練習活動/教材の作成(応用・会話)　など
1/22(土)	・教科書分析とその方法3 ・到達目標に至る練習活動/教材の作成(ドリル・導入) ・教案の作成　など
1/23(日)	・模擬授業1
1/29(土)	・模擬授業2 ・まとめ ・外国人とのコミュニケーション　など

【主催】大仙・仙北広域圏日本語講座運営委員会

申し込み・問い合わせ●町教育委員会　社会教育課　生涯学習班　☎0187-84-4915

幼児教育課

平成23年度 幼稚園・保育園の入園希望者（新規）の皆さまへ

入園手続きの説明会を開催します

平成23年４月から幼稚園・保育園に入園を希望される児童の保護者を対象に、次の日程で入園手続きの説明会を開催します。新規に入園を希望される方は、ぜひご参加ください。（※参加申込みは必要ありません）

対象者

幼稚園●平成17年４月２日～平成20年４月１日生まれの児童

保育園●平成17年４月２日～生後８週間を経過した児童で、両親および同居している親族等が次の事情により、保育できないと認められる児童

①【家庭外労働】日常的に家庭の外で仕事をしている。
②【家庭内労働】家庭の中で児童と離れて仕事をしている。
③【母親出産等】母親の妊娠や出産など。
④【病　気　等】病気や負傷、心身に障がいを有している。
⑤【病人看護等】家庭に長期にわたる病人や心身に障がいを有する人がいるため、常時介護にあたっている。
⑥【そ　の　他】

対象地区	会　場	日　時	駐　車　場	問い合わせ
千　畑	なかよし園（千畑幼稚園・保育園） 場所：幼稚園遊戯室	12月17日（金） 午後１時30分～	なかよし園駐車場 美郷町役場西側駐車場	☎0187-85-3115
六　郷	わくわく園（六郷幼稚園・保育園） 場所：保育園遊戯室	12月21日（火） 午後１時30分～	美郷町中央体育館駐車場 美郷町保健センター駐車場	☎0187-84-0023
仙　南	すこやか園（仙南幼稚園・保育園） 場所：子育て相談室	12月24日（金） 午後１時30分～	美郷総合体育館 リリオス駐車場	☎0187-83-2100

問い合わせ●町教育委員会　幼児教育課　幼児総務班　☎0187-84-1112

美郷町にサンタさんがやってくる！

子育て支援
クリスマス楽しみ会

保育園・幼稚園に入っていないお友だち
子育てを頑張っているお家の方一緒にクリスマスを楽しみましょう!!

日時 12月15日㈬ 午前10時～
場所 美郷町公民館

●六郷地区・千畑地区の方々は、バスを運行します。

なかよし園発 9:15 ➡ 美郷町保健センター発 9:35 ➡ 美郷町公民館着 9:50

※参加する方は準備の都合上、12月８日㈬まで各園にお知らせください。

「ひまわり広場」
なかよし園
☎0187-85-3115

「あそびにおいで」
わくわく園
☎0187-84-0023

「ひだまり」
すこやか園
☎0187-83-2100

国が支える。安心が大きくなる

担い手 積立年金

「担い手積立年金」は農業者年金の愛称です。

安心で豊かな老後生活のために新しい農業者年金に加入しましょう

あなたの将来への備えは十分ですか？

農業引退後を安心して暮らすためには、若いうちからの備えが必要で年金への加入はかかせません。農業者年金は加入者数の変化や財政事情に左右されない、安全で安心な公的年金制度となっています。

加入の申し込みやご相談は最寄のJAまたは町農業委員会事務局まで
町農業委員会事務局☎0187-84-4913

農業者年金の特徴

①農業に従事する方は広く加入できます。

国民年金の第１号被保険者（保険料免除者を除く）で、年間60日以上農業に従事する60歳未満の方は誰でも加入できます。農地を持っていない農業者や、配偶者や後継者などの家族農業従事者も加入できます。

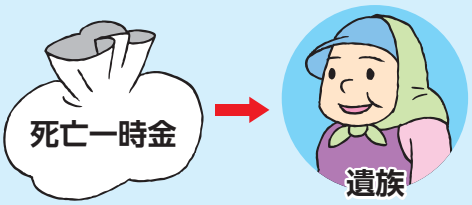
②少子高齢化時代に強い年金です。年金資産は安全かつ効率的な運用で

自分で積み立てた保険料とその運用益により将来受け取る年金額が決まる「積立方式（確定拠出型）」の年金です。

自分が必要とする年金額の目標に向けて、保険料を自由に決められます（月額２万から６万７千円までの間で千円単位で自由に選択）。農業経営の状況や将来設計に応じて、いつでも見直すことができます。

③終身年金で80歳までの保証付きです。

農業者老齢年金は原則65歳から生涯受け取ることができます。仮に加入者・受給者が80歳前に亡くなった場合でも、80歳までに受け取れるはずであった農業者老齢年金の額の現在価値に相当する額を、ご遺族に死亡一時金として支給します。



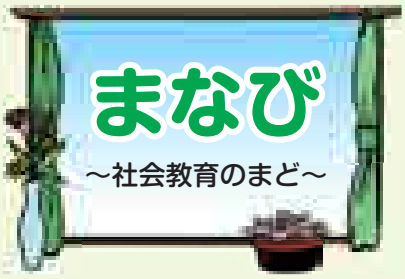
④公的年金ならではの税制上の優遇措置があります。

支払った保険料は全額（一人当たり年額12万円～80万４千円）が社会保険料控除の対象となり、所得税・住民税の節税につながります。また、将来受け取る年金は公的年金等控除の対象となります。

⑤認定農業者など一定の要件を満たす方には保険料の国庫補助があります。

認定農業者で青色申告をしている方やその方と家族経営協定を結んだ配偶者・後継者の方など一定の要件を満たす方には、保険料の国庫補助（月額最高１万円、通算すると最大で216万円）があります。

この国庫補助額は原則65歳から特例付加年金として受給できます。特例付加年金を受給するには、農地等の経営継承が必要ですが、経営継承の時期についての年齢制限はありません。



響きあい　共に育つ「人づくり」

生涯学習スポット講座

誰もが気軽に学べ、仲間づくりを通して学ぶことの楽しさを感じてもらうことを目的に毎年楽しい講座を実施しています。スポット講座は年１回だけの初級者向け講座です。今後は下記のとおり実施します。皆さまからのお申し込みをお待ちしています！

フラワーアレンジメント教室（定員10名）	12月10日（金） 午後７時～８時30分頃 会場：南ふれあい館 会費：2,000円	生花を使ってクリスマス風にアレンジします。園芸または手芸用はさみを持参してください。
ソバ打ち教室（定員各５名）	12月18日（土） 午前の部：午前９時～正午 午後の部：午後１時～４時 会場：南ふれあい館 会費：700円	午前の部、午後の部どちらかをお申し込みください。エプロン、三角巾、ソバ打ちセット（ある方）を持参してください。
親子クッキング教室	１月予定	野菜を使った肥満予防メニューに挑戦します！
高齢者パソコン教室	３月予定	高齢者を対象に開催します。ぜひご参加ください！

昨年の様子

申し込み問い合わせ　町教育委員会　社会教育課　生涯学習班　☎0187(84)4915

六郷出張所・仙南出張所のご案内

出張所 12月と年末年始の休業日

月 6　月 13　月 20　月 27　水 29　木 30　金 31　土 1/1　日 2　月 3

年末年始にあたるため休業します。

出張所の業務時間　午前9時～午後7時　通常の休業日　毎週月曜日

※国民の祝日にあたる場合は翌日

次の届出は出張所では取り扱っておりません

住所に関する届出	・転入届　・転出届 ・転居届　・世帯主変更届	役場住民生活課に届出してください。
戸籍に関する届出	・出生届　・婚姻届 ・入籍届　・離婚届 ・転籍届　・養子縁組届 等	役場住民生活課に届出してください。 ※土日祝祭日または夜間にあたる場合は役場日直または宿直に届出してください。

六郷出張所（美郷町学友館）
住所 美郷町六郷字安楽寺122番地
☎0187-84-4904　☎0187-84-4040
FAX 0187-84-3763

仙南出張所（美郷町公民館）
住所 美郷町飯詰字北中島37番地1
☎0187-84-4915　☎0187-83-2280
FAX 0187-83-2451

出張所ではこのような業務を行っています

下記の証明書の発行

- 戸籍関係証明書（戸籍抄本・戸籍謄本など）
- 住民票
- 印鑑証明書
- 所得証明書
- 課税証明書
- 非課税証明書
- 納税証明書
- 軽自動車税納税証明書
- 土地建物その他の証明（資産証明書等）
- 外国人登録証明書
- 身分証明書
- 合併証明書

税や使用料の収納

- 町税の収納
- 町営住宅使用料の収納
- 保育料の収納
- 上下水道使用料の収納

その他

- 死亡届・死産届の受理
- 埋火葬に関する手続き
- 町税や各種使用料の納付書の再発行
- 国民健康保険証等の再発行
- 各課への文書等の取次ぎ

国民年金からのお知らせ

「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が発行されます
～年末調整・確定申告まで大切に保管してください～

国民年金保険料は所得税および住民税の申告において、全額が社会保険料控除の対象となります。その年の１月１日から12月31日までに納付した保険料が対象です。

この社会保険料控除を受けるためには、支払ったことを証明する書類の添付が義務付けられています。

このため、平成22年１月１日から９月30日までの間に国民年金保険料を納付された方には「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が11月上旬に日本年金機構本部から送付されますので、年末調整や確定申告の際には必ずこの証明書（または領収書）を添付してください。

また、10月１日から12月31日までの間に今年初めて国民年金保険料を納付された方には、来年の２月上旬に送付されます。

なお、ご家族の国民年金保険料を納付された場合も、ご本人の社会保険料控除に加えることができますので、ご家族あてに送られた控除証明書を添付のうえ申告してください。

「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」に関するご照会は、控除証明書のはがきに表示されている年金事務所までお問い合わせください。

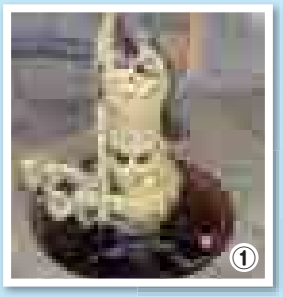
問い合わせ　大曲年金事務所　国民年金課　☎0187-63-2295
町住民生活課　戸籍年金班　☎0187-84-4903

なるほど上下水道 No.51 飲もう上水道・流そう下水道

下水道（公共下水・農業集落排水）の使用の際はルールを守りましょう。

下水道施設は処理区のみなさんの施設です。再度、各家庭で下記の注意事項をご確認ください。

- ●水洗トイレにはトイレットペーパー以外流せません。
  固い紙、紙おむつ、ガム、たばこ等はつまりの原因となります。
- ●台所・洗面所・浴槽等の排水口には金網等をつけて、固形物が流れないようにしましょう。
  残飯等の固形物はつまりの原因となります。
- ●油類は流せません。
  油とせっけん水が化合し、管内で固まることがあります。
- ●ガソリンやシンナー・アルコール類は流せません。
  揮発性の高い危険物を流すと管内で爆発したり、管を傷つけることがあります。



油まみれになった水中ポンプ（写真①）と油まみれのマンホール内（写真②）

このように、油を流すと施設が油まみれなってしまうので、絶対に流さないでね。

★水道・下水道加入推進中★　問い合わせ　町建設課 上下水道班　☎0187(84)4910

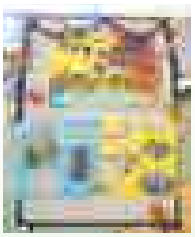
12月の健診カレンダー

会場／美郷町保健センター（旧六郷保健センター）
問／町福祉保健課　健康対策班（美郷町保健センター内）　℡0187(84)4900

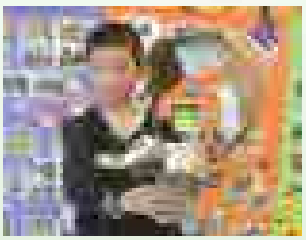
内　容	日　時	対　象
４ヶ月児健診	12月21日(火)　受付／12:30～12:45	平成22年８月生まれ
７ヶ月児健診	12月17日(金)　受付／12:30～12:45	平成22年５月生まれ
10ヶ月児健診	12月21日(火)　受付／12:45～13:00	平成22年２月生まれ
1歳６ヶ月児健診	12月10日(金)　受付／12:30～13:00	平成21年４月～平成21年５月生まれ
ポリオ予防接種	12月15日(水)　受付／12:30～13:15	〈１回目〉平成22年４月～平成22年５月生まれ 〈２回目〉平成22年２月～平成22年３月生まれ
母子手帳交付	毎週火曜日（祝祭日を除く）　受付／9:30～11:30　※交付希望の方は事前に健康対策班にご連絡ください。	

もとだて児童館へおいでよ!

美郷フェスタ
「もとだて児童館まつり」
の様子
(10月30日、31日)



◀自然の材料(まつぼっくり、どんぐり、木など)を使ってクリスマスツリーを作ったよ!



◀金沢小学校3年
佐藤翼さん
すごいね!芸術作品です!

親子で参加!子どもから大人まで楽しんでもらえたよ!▶

12月の開館

日にち	時　間	内　　容	申し込み
11日(土)	10:00～15:00	クリスマスリースを作ろう	○
23日(木)	10:00～15:00	クリスマス会	○

※冬休みの開館については「もとだて児童館だより冬休み号」を見てね!

担当●町福祉保健課　福祉班　☎0187(84)4907(内線1504)・もとだて児童館　☎0187(84)1004

みんな集まれ! 子育て支援の催し 12月

問い合わせ
なかよし園 TEL.85-3115
わくわく園 TEL.84-0023
すこやか園 TEL.83-2100

事　業　名	対　象　・　内　容	期　日	場　所	時　間
なかよし園開放	子育て支援・自由遊び	毎週月～金曜日(平日のみ)	なかよし園	9:30～11:30
ひまわり広場	0～3歳児「風邪予防・保健師さんのお話」	12月 3日(金)		
	0～3歳児「誕生会」	12月10日(金)		
	2～3歳児「年賀状を描こう」	12月24日(金)		
子育て相談	子育て相談	毎週月～金曜日(平日のみ)	わくわく園	10:00～12:00
あそびにおいで	広告であそぼう	12月 1日(水)		
	絵本をみよう	12月 3日(金)		
	クリスマス飾りを作ろう	12月 6日(月)		
	クリスマス飾りを作ろう	12月 8日(水)		
	クリスマスの歌をうたおう	12月10日(金)		
	踊ってあそぼう	12月13日(月)		
	ブロックであそぼう	12月17日(金)		
	鳴らしてあそぼう	12月20日(月)		
	園のクリスマスを楽しもう	12月22日(水)		
	12月生まれのお誕生会	12月24日(金)		
	お絵かきしよう	12月27日(月)		
子育て相談室開放	子育て相談・自由遊び	毎週月～金曜日(平日のみ)	すこやか園	9:30～11:30
子育て広場「ひだまり」	12月のお誕生会	12月 1日(水)		
母親サークル わんぱく(ママさん)広場	クリスマス会	12月 8日(水)		
子育て支援3園合同「クリスマス楽しみ会」 ※詳細は26ページをご覧ください。		12月15日(水)	美郷町公民館 (旧仙南公民館)	10:00～11:30

文芸美郷

短歌

濃い霧のヴェールを纏う朝の景　黄泉路も斯や行く亡妻の影　金沢西根　東海林昌平
医院より　かえり閉ざしし家内は　ぶつだん供花の　きくの薫りす　金沢　北嶋　カネ
集い合ふ美郷フェスタ盛会に稔のりの秋を共に親しむ　金沢西根　小野寺龍治
美郷路を襷に托し健児等は母校の栄誉　競い駆けぬく　六郷　岩田　貞
ネジ巻けば今も四、五分動くなり戦場を駆けずり廻った腕時計　仙北市　田沢　正義
十三佛のブレスレットを腕につけ母の面影追い求めいる　第一暁　小木田敏子
お彼岸も穏やかに過ぎ秋深む屋根に零るる朝露を聴く　元本堂北部　高橋サチ子
よろよろと田の畦渡り行って見る草刈もせず水見るもせず　中野　藤井　義三
収穫を夢み育てし白菜も連日の猛暑に枯れてしまいぬ　塚　高橋　茂子
夫婦して薬袋の数多く飲み忘れるなと互いに言えり　羽貫谷地　渡辺ケイ子
老いて尚　学びしことの多き世に過去の教えは母の知恵なり　千屋　髙橋　重寿
「松本」に根づきし次男の帰省の日　信州そばの香　家中に満つ　千屋　髙橋　一實
じゅく柿果肉を食めばあかあかと味覚は知っても初物の味　金沢　伊藤　敏子
出稼の息子　帰省せし普通ならば定年の年齢　老親胸痛し　金沢　斎藤　静子
むらさきの花咲けば秋と亡母言いし紫苑の花の　そっと咲きけり　六郷　林　文子
久方に集いし同期の乙女よ尽きぬお喋り次回に残せり　本堂城回　飛嶋　恭子

俳句

秋耕のトラクター走る霧の中　畑屋　髙橋　作太
深露や畔に蜻蛉の居て静　六郷東根　煙山　善吉
点滴の母の窓辺や小鳥来る　千屋　戸澤　陽子
束の間の日射し逃がさず墓囲う　金沢西根　加藤　省市
児にもらう落葉の栞　辞書に置く　金沢西根　加藤　栄子
木枯しに落葉舞散る暮れの秋　六郷　髙橋　ゆき
一〇〇生きて祝宴の母に悲嬉の笑み　六郷　西村　文子
年の瀬の市場よびこみ絶えざりし　本堂城回　杉山　信一
柿の実が　たわわにみのり秋深し　六郷　塩寺　榮子

川柳

来る年が　そのまま風の凡夫婦　本堂城回　戸沢　夢人
国民は誰信じるの特捜部　畑屋　深澤　勇光
わが家のまわりの蛙も　わが家族　六郷　高橋　茂
ありがとう故人へ送る愛の詩　六郷　熊谷　順子

作品

「梅もどき」　坂本　和子さん（六郷）

作品（短歌、俳句、川柳、イラスト）を募集します

作品には読み仮名をおふりいただき、応募される方のお名前、住所、電話番号を明記のうえ、12月10日㈮までご応募ください。応募は1点とし、応募者多数の場合は掲載できないことがあります。内容が広報掲載上好ましくない作品については掲載しません。

応募先●役場総務課、六郷出張所、仙南出張所
町のメール　info@town.misato.akita.jp

学友館から新刊図書のご案内

問い合わせ●学友館　☎0187(84)4040

一般図書

- 三毛猫がくれた幸福　矢口　高雄
- 小筆のお正月遊字・絵手紙年賀状　三輪　久美子
- 繪本仮名手本忠臣蔵　安野　光雅
- 蒸し料理　大庭　英子
- EVERNOTEの教科書　村上　春樹
  夢を見るために毎朝僕は目覚めるのです
- 妖談　車谷　長吉
- 孤舟　渡辺　淳一
- 砂漠の悪魔　近藤　史恵
- 捕物帖の百年　野崎　六助

児童書

- iPS細胞がわかる本　ＪＳＴ
- 小学生のためのおもしろ日本地図帳　社会科地図研究会
- ザ・ママの研究（よりみちパン！セ 56）　信田　さよ子

絵本

- クリスマスものがたり　スザンナ・ロックハート
- ねむいねむいねずみとどろぼうたち　佐々木　マキ
- てぶくろがいっぱい　フローレンス・スロボドキン

今月のお奨め本

- 子どもたちよ、冒険しよう　三輪　主彦
- 事件現場清掃人が行く　高江洲　敦

介護保険事務所からのお知らせ

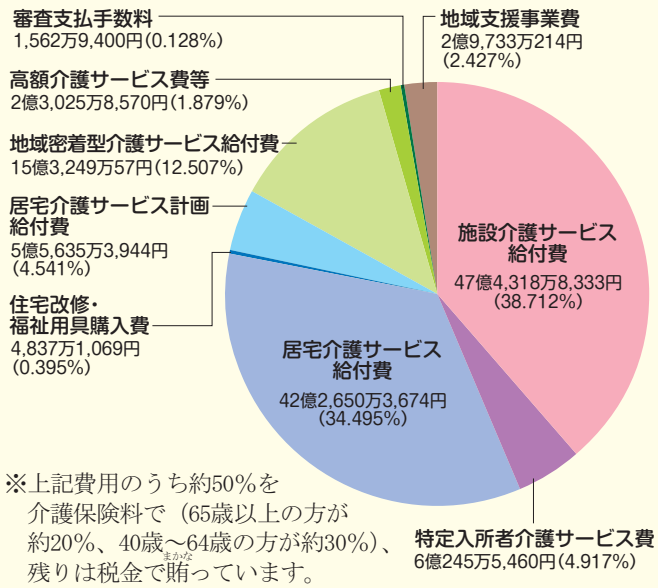
介護保険料はどんなことに使われていますか？

40歳以上の方々から納めていただいている介護保険料は介護保険サービスの費用（内訳は下記グラフのとおり）に使われています。また、同サービスの費用は税金によっても賄われています。

グラフの数値は**大曲仙北広域市町村圏組合が大仙市、仙北市、美郷町の介護保険事業をまとめて運営していることから、3市町分の総額**となっています。

介護保険サービスの費用内訳（平成21年度決算額より）

費用合計：122億5,258万721円



※上記費用のうち約50%を介護保険料で（65歳以上の方が約20%、40歳～64歳の方が約30%）、残りは税金で賄っています。

- **施設介護サービス給付費**　特別養護老人ホーム等の施設サービス利用に係る費用
- **特定入所者介護サービス費**　施設介護サービス等利用時の食費・居住費への助成費用
- **居宅介護サービス給付費**　ホームヘルプ・デイ・ショートステイサービス等の利用に係る費用
- **住宅改修・福祉用具購入費**　自宅への手すりの取付け工事等や腰掛便座等を購入した際の助成費用
- **居宅介護サービス計画給付費**　居宅介護サービス利用計画作成に係る費用
- **地域密着型介護サービス給付費**　自宅や住み慣れた地域で生活を継続するためのグループホーム等のサービス利用に係る費用
- **高額介護サービス費**　1ヶ月のサービス費用の自己負担分が高額になった利用者への助成費用
- **審査支払手数料**　介護保険サービス事業所がサービスに係る費用を請求した際の審査に係る手数料
- **地域支援事業費**　要介護・要支援状態になるおそれのある方に対しての介護予防事業や介護している家族に対しての支援事業等に係る費用

問い合わせ　大曲仙北広域市町村圏組合　介護保険事務所
企画管理班　☎0187-86-3910

～美郷交番からのお知らせ～

12月11日から20日は「年末の交通安全運動」期間です

急がずに マナーとゆとりで 交通安全

年末は飲酒する機会が増えることから飲酒運転による重大事故が多くなります。また、積雪、凍結等の道路環境の悪化によりスリップ事故などが多発します。

警察では県民の交通安全意識の高揚を図ることで、正しい交通ルールを実践し事故を防止するため、「年末の交通安全運動」を実施します。

年末の交通安全運動

12月11日（土）～20日（日）の10日間

運動の重点

①飲酒運転の根絶
②子どもと高齢者の交通事故防止
③冬道の安全運転の推進
④全座席のシートベルトの着用とチャイルドシートの正しい着用の徹底

冬道の安全運転のポイント

○急ブレーキ、急ハンドル、急加速は厳禁です。
○橋の上や山かげ、交差点等は常に凍結していることを予測して運転しましょう。
○積雪、アイスバーン等の路面に応じた運転を心がけましょう。
○車間距離は長めにとり、先々の交通の流れを読んだ運転を心がけましょう。

飲酒運転は絶対にやめましょう!!

問い合わせ
大仙警察署　☎0187(63)3355
美郷交番　☎0187(84)2004
美郷北駐在所　☎0187(85)3110
美郷南駐在所　☎0187(82)1100

情報ひろば Misato town INFORMATION

お知らせ

美郷町スポーツ賞 推薦者を募集しています

町体育協会では平成22年度にスポーツでご活躍された方に対し、美郷町スポーツ賞を授与します。大学生と一般の方で次に該当される方（障害者スポーツ大会も同様）は下記までお問い合わせください。ご家族の方からの問い合わせも可能です。

対 象 者●美郷町に在住している者および美郷町出身者で、次の大会基準と選定基準①～③のいずれかに該当する者。

大会基準●

【大学生】県民体育大会・東北総合体育大会・国民体育大会・各地区ブロックおよび全日本大学選手権大会

【一　般】県民体育大会・東北総合体育大会・国民体育大会・日本体育協会に加盟する競技団体が主催する大会

選定基準●

①大会基準に定める全国大会において優勝した者。

②大会基準に定める東北大会において３位以内に入賞した者および全国大会において８位以内に入賞した者。

③大会基準に定める秋田県大会（個人競技は競技種目の参加者が８名以上、団体競技は競技種目の参加チームが８チーム以上）において優勝した者。

応募方法●お問い合わせ後、推薦書を送付しますので、期限まで提出してください。推薦書をもとに選考委員会で受賞者を決定後、授与式の日程等をご連絡します。

提出期限●平成23年１月７日㈮

問 ・ 申●町体育協会事務局
（トレーニングセンターみさと内）
☎0187-84-0033　FAX0187-84-1315

12月10日から16日までは「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」です

拉致問題はわが国緊急の国民的問題です。拉致問題をはじめとする北朝鮮当局による人権侵害問題への対処が国際社会を挙げて取り組むべき課題とされる中、この問題についての関心と認識を深めましょう。日本人拉致容疑事件について情報をお持ちの方は下記までお知らせください。

問●大仙警察署　☎0187-63-3355
URL http://www.rachi.go.jp/

「ＮＨＫ海外たすけあい」キャンペーン 義援金にご協力ください

12月１日から25日までは「ＮＨＫ海外たすけあい」キャンペーンです。ご協力いただいた義援金は戦争や紛争、自然災害の被災者救援などに役立てられます。義援金の振込受付窓口は下記のとおりです。

受付窓口●郵便局・秋田銀行・北都銀行・農協・ＮＨＫ放送局・日本赤十字社秋田県支部など
※手数料はかかりません。

問●日本赤十字社秋田県支部　☎018-864-2731

12月４日から10日は人権週間です

期間中は全国的な啓発活動を展開し、国民に人権尊重の思想を広く呼びかけます。人権に関する悩みごと・困りごとは下記までお電話ください。

子どもの人権110番　☎0120-007-110
女性の人権ホットライン　☎0570-070-810
秋田地方法務局大曲支局　☎0187-63-2100

医学の進歩・発展のため「献体」にご協力ください

秋田大学医学部では学生が人体の構造と仕組みを正しく理解し、立派な医師として成長するための献体を求めています。献体とは自分の遺体を医学教育に役立てたいとする人が生前に登録し、死後、遺族からご遺体を提供していただくものです。

問●秋田大学医学部（白菊会）　☎018-884-6030

募　集

秋田県市町村職員共済組合の職員を募集します

平成23年４月１日採用予定の職員を募集します。試験内容等詳細は下記までお問い合わせください。

採用予定人員●初級一般事務　１名程度

【職務内容】秋田県下の市町村等職員の医療給付・年金・福祉事業に関する業務。ただし、２年程度、全国市町村職員共済組合連合会（東京都）に派遣勤務の場合あり。

【受験資格】昭和60年４月２日から平成５年４月１日までに生まれた者。ただし、学校教育法による大学、短期大学を卒業した者もしくは平成23年３月卒業見込みの者、またはこれらに相当する学歴を有すると認められる者は受験できません。

受付期間●平成22年12月20日～平成23年１月18日

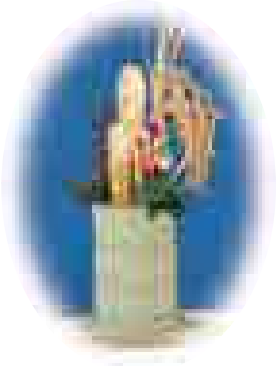
申 ・ 問●〒010-0951
秋田市山王４丁目２番３号（秋田県市町村会館内）
秋田県市町村職員共済組合　総務課　☎018-862-5262

美郷町住民活動センター「みさぽーと」からのお知らせ

みさぽーとプレス

「第２回みさぽーと講座～ミニ門松作り～」を開催します!!

“みさぽーたー”の方も、そうでない方もお気軽にご参加ください!!



日時●12月16日(木)　午前10時～
場所●美郷町中央行政センター(旧役場六郷庁舎)
定員●先着30名

参加は無料です

「もういくつ寝るとお正月～♪」という時期を迎えました。
今回は“みさぽーたー”に先生になっていただき、お正月にピッタリなミニ門松作りを行います。準備の都合がありますので、参加を希望する方は12月９日㈭まで電話でお申し込みください。

『みさぽーとまつり』に多くの皆さんのご来場ありがとうございました!!

11月18日に美郷町中央行政センターで「みさぽーとまつり」を開催しました。秋田市の市民活動団体「ＳｉＮＧ」代表、武内伸文さんによる講演や、「みさぽーたー」による民謡、ハーモニカの披露、太巻き寿司や大福、クリスマスリース作り体験などを行い、80人以上の方がお越しくださいました。
協力をいただいた皆さん、来場していただいた皆さん、ありがとうございました!!

武内伸文さんによる講演

「読み語り」コーナー
(「紙ひこうき」の皆さん)

相撲甚句
(後藤弘さん)

会場は来場者でいっぱいに

「太巻き寿司」体験コーナー

「クリスマスリース作り」コーナー

ハーモニカ演奏
(石田広二三さん)

問い合わせ／美郷町住民活動センター「みさぽーと」　☎0187(84)4922

戸籍の窓 ●10月届出順

すこやかに

赤ちゃん	お父さん・お母さん	行政区

おしあわせに

新郎・新婦	行政区等	新郎・新婦	行政区等

やすらかに

亡くなった方	年齢	行政区	亡くなった方	年齢	行政区

※広報に掲載してほしくない場合は、届け出のときに戸籍窓口にお申し出ください。

人のうごき

10月末現在・（　）内は前月比

人　口	22,245人（−23）
男	10,536人（−17）
女	11,709人（−6）
世帯数	6,763世帯（+5）

「美郷の赤ちゃん」を募集します

平成22年11月生まれの赤ちゃんが写っている写真（1枚）の裏面に赤ちゃんのお名前と生年月日、ご両親のお名前、住所、電話番号を記入し、メッセージ（30字以内）を添えて12月10日㈮までご応募ください。

応募先●町総務課、六郷出張所、仙南出張所

献血にご協力ください

現在、秋田県では急速な少子高齢化に伴い、輸血用血液が大変不足しています。献血は69歳までの方なら誰でもできる身近なボランティアです。貴重な善意が命をつなぐ献血に、ぜひご協力ください。町内での献血実施日程は毎月の広報でお知らせしています。

歯科休日当番医

診察時間●午前９時～午後１時

診察日	当　番　医	電話番号(0187)
12/ 5 ㈰	嶋村歯科クリニック(大仙市大曲中通町)	62-0410
12㈰	田口歯科クリニック(仙北市角館町)	53-2212
19㈰	角間川歯科医院(大仙市角間川町)	65-3536
26㈰	さとうデンタルクリニック(仙北市角館町)	55-4222
31㈮	協和町歯科診療所(大仙市協和)	018-892-3166

在宅外科当番医

診察時間●午前10時～午後４時

診察日	当　番　医	電話番号(0187)
12/ 5 ㈰	大曲中通病院	63-2131
12㈰	仙北組合総合病院　外科	63-2111
19㈰	仙北組合総合病院　整形	63-2111
23㈭	大曲中通病院	63-2131
26㈰	大曲中通病院	63-2131
31㈮	仙北組合総合病院　外科	63-2111

休日救急医療連携事業

診療場所	仙北組合総合病院
診療科目	内科・小児科
診療時間	午前9時～午後3時
電話番号	0187−63−2111

（日曜日・祝日および年末年始）

12月町のカレンダー

12/1(水)～1/5(水)

1(水)
- 「緊急地震速報」訓練放送(10:15～)
- てとての会研修会(11:00～14:00)

2(木)
- 差押不動産公売(美郷町役場10:00～)

3(金)

4(土)
- わくわくおはなし「夢ふうせん」(学友館10:30～11:00)

5(日)

6(月)
- メンタルヘルスサポーター養成講座(保健センター 13:30～15:30)
- 湯とぴあ雁の里　定休日
- 六郷出張所・仙南出張所　休業日

7(火)
- 特別人権相談(ふれあいセンター 10:00～15:00)(公民館10:00～15:00)
- 行政相談(公民館13:00～15:00)

8(水)
- くるみの会機能訓練(保健センター 10:00～15:00)

9(木)
- 巡回児童相談(仙北地域振興局　事前申込み要)
  ※申込みは町福祉保健課福祉班へ(☎84-4907)

10(金)

11(土)

12(日)

13(月)
- ひまわり会(保健センター 9:30～11:30)
- メンタルヘルスサポーター養成講座(保健センター 13:30～15:30)
- 湯とぴあ雁の里　定休日
- 六郷出張所・仙南出張所　休業日

14(火)
- 美郷町学友館臨時休館(～15日)→P22

15(水)
- 子育て支援クリスマス楽しみ会(公民館10:00～)→P26
- コーヒーサロンてとて(南ふれあい館10:00～14:00)

16(木)
- 第2回みさぽーと講座(中央行政センター 10:00～)

17(金)
- 入園手続き説明会→P26(千畑幼稚園・保育園13:30～)

18(土)
- こころといのちを考える集い(公民館9:30～)→P23
- おはなしの会「しゃぼんだま」クリスマス会→P3(千畑交流センター 10:00～11:00)
- 図書館ボランティア「紙ひこうき」(南ふれあい館14:00～15:00)

19(日)

20(月)
- 操体法実技(保健センター 10:00～11:30)
- メンタルヘルスサポーター養成講座(保健センター 13:30～15:30)
- 湯とぴあ雁の里　定休日
- 六郷出張所・仙南出張所　休業日

21(火)
- 入園手続き説明会→P26(六郷幼稚園・保育園13:30～)

22(水)
- くるみの会機能訓練(保健センター 10:00～15:00)

23(木)
天皇誕生日
- わくわくおはなし「夢ふうせん」クリスマス会(学友館10:00～11:00)

24(金)
- 入園手続き説明会→P26(仙南幼稚園・保育園13:30～)

25(土)

26(日)

12/28は 町県民税第4期、国民健康保険税第6期の納期限です

27(月)
- ひまわり会(保健センター 9:30～11:30)
- 湯とぴあ雁の里　定休日
- 六郷出張所・仙南出張所　休業日

28(火)

29(水)

30(木)

31(金)

1/1(土) 元日

2(日)

3(月)

12月29日から1月3日は美郷町役場、六郷出張所、仙南出張所の全てが休みになります。
各種証明書等が必要な方は12月28日までに請求手続きを済ませてください。

湯とぴあの年末年始の営業時間が変わります。

12月29日	(水)	8：30～17：00
30日	(木)	8：30～17：00
31日	(金)	休業日
1月1日	(土)	平常営業(8：30～21：00)
2日	(日)	平常営業(8：30～21：00)
3日	(月)	平常営業(8：30～21：00)

4(火)

5(水)
- くるみの会機能訓練(保健センター 10:00～15:00)

広報美郷 No.74
平成22年12月1日

広報美郷1月号は12月28日(火)発行予定です。

発行/美郷町役場　編集/総務課 秘書広報班

〒019-1541　秋田県仙北郡美郷町土崎字上野乙170番地10
TEL.0187-84-1111(代表)　FAX.0187-85-2107
美郷町ホームページ http://www.town.misato.akita.jp
美郷町メールアドレス info@town.misato.akita.jp
印刷/㈱仙北印刷所

編集後記

急に寒くなったり、ぽかぽか陽気が続いたりの11月。そろそろインフルエンザの流行する季節ですので、体調管理には十分気をつけたいところです。さて、今年も残りわずかとなりました。広報の締切がいつもより早い12月。皆さんも何末年始の準備に追われ、何かと慌しくなるのではないでしょうか。体調を万全にして師走を迎えるため、まずはインフルエンザの予防接種を受けてきます。㊥

取材からの帰り、小柄なおばあちゃんが広報美郷を抱えて歩いているところをお見かけしました。おそらく、役場から行政区にお願いした配布物を隣りのお宅に届けてくれていたのだと思います。「広報美郷はこうやって、人と人の手を渡って配っていただいているのだなぁ」と実感しました。みなさんにお手数をお掛けしている以上、少しでも多く読んでいただき、親しみを感じていただける紙面づくりをしなければ。はっとさせられた光景でした。㊐

VEGETABLE OIL INK　植物油インキを使用しています。
リサイクル適性Ⓐ　この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。